

看護学部 看護学科 3年次 シラバス

開設科目名	キリスト教概論Ⅱ	科目コード	BSNBG301	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	寺浜亮司	担当者	寺浜亮司、井手公平		
授業の概要(授業の目的)					
かけがえない「いのち」を尊重し、平和な世の中にしたと切なる願望を人間は誰も抱いている。全人類が真の幸福に到達できるよう、福音書を通して周辺に追いやられた人々のもとへ自ら出向いて行かれたイエス・キリストの生き方に倣う。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 聖書(福音書)を読み、キリスト教の歴史及びキリスト教的人間観を学ぶ			1 全人的ケアの基本 2 倫理的本質		
2) 私たち人類、特に、弱い立場にある人々に対するキリストのいつくしみと愛を知る			1 全人的ケアの基本 2 倫理的本質		
3) キリストの愛を知ることによって建学の精神に基づいた看護/ケアリングを実践することができる			1 全人的ケアの基本 2 倫理的本質		
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	キリスト教と看護	講義 <面接>	寺浜	1 年次「キリスト教概論Ⅰ」を復習しておくこと。聖書持参のこと	4時間
2	聖書と脳科学から見た人間論	講義 <面接>	井手	創世記2章、いのちへのまなざし第1章	4時間
3	ホスピタリティ	講義 <面接>	井手	聖書箇所は当日指示	4時間
4	命の輝き	講義 <面接>	井手	聖書箇所は当日指示	4時間
5	語りかける神	講義 <面接>	井手	聖書を読む: 学修箇所は当日指示	4時間
6	自分と他者、異なる存在を知る	講義 <面接>	寺浜	聖書を読む: 学習箇所は当日指示	4時間
7	寄り添う者の存在について	講義 <面接>	寺浜	聖書を読む: 学習箇所は当日指示	4時間
8	人間の苦悩と死について キリストとともに歩む	講義 <面接>	寺浜	聖書を読む: 学習箇所は当日指示	4時間
成績評価方法・基準	授業内レポート100%(寺浜)				
課題に対するフィードバック	アドバイスや質問には、リアクションペーパーで、個別に応える				
教科書	聖書 新共同約—旧約聖書続編付き 日本聖書協会 日本カトリック司教団 : いのちへのまなざし(増補新版) カトリック中央協議会				
参考書・参考文献	特になし				
ワイアワー 学習相談 メッセージ その他	寺浜亮司(非常勤講師) 質問は授業終了後教室にて受け付けます。 * 後期からはよいよは実習開始です。人間の尊厳を尊重した全人的ケアの基盤であるキリスト教的人間観をしっかりと学んでください。 * 井手公平先生の講義で「いのちへのまなざし」を使用します。忘れずに持参してください。				

開設科目名	Practical English Skills	科目コード	BSNBG302	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	FORTIN, Eric	担当者	FORTIN, Eric		
授業の概要(授業の目的)					
This class is the final (optional) class of the Global Studies course at St. Mary's College. In this class students will develop the English grammar and vocabulary knowledge and skills required for the TOEIC Test, and will receive hints on test-taking strategies. They will also be given practical hints on improving their English ability in the four skills of listening, speaking, reading, and writing.					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) Students will develop English grammar and vocabulary knowledge.			持続可能な個人・集団・国の健康		
2) Students will develop listening and presentation skills.					
3) Students will improve their reading and writing skills.					
4) Students will develop some TOEIC test-taking skills.					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	Introduction; English level confirmation	講義(面接)	FORTIN	Bring motivation	4時間
2	Listening & speaking practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
3	Conversation question practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
4	Reading hints and practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
5	Writing hints and practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
6	4 skills (speaking, listening, reading, & writing) mini presentation preparation & practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
7	4 skills mini presentations and Q&A practice; TOEIC practice	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
8	Final presentations and Q&A session	講義(面接)	FORTIN	Review	4時間
成績評価方法・基準	Weekly participation: 50%; Presentation: 25%; Report: 25%				
課題に対するフィードバック	模擬 TOEIC 試験の解答の説明と練習				
教科書	Handouts prepared by the instructor (教員のプリント)				
参考書・参考文献	特になし				
オフィスワー 学習相談 メッセージ その他	Eric Fortin (6号館 2F L621 研究室)、オフィスワー:水曜日 16:30~17:30				

開設科目名	医療統計学Ⅱ	科目コード	BSNFN301	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(選択)	時間数	15時間	授業区分	講義・演習
責任者	堤 千代	担当者	堤 千代		
授業の概要(授業の目的)					
<p>本科目では医療統計学Ⅰを発展させ、疫学調査と保健活動につなげるデータ思考を身につける。国が提供する一大規模データの可視化や要約のパソコン演習を通し、地域の課題抽出と意思決定に向けたデータ活用を考察する。また、推測統計の思考と、その背景にある統計学の基礎知識を学ぶ。</p>					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) パソコンを用いて大規模データを可視化し、要約する方法を習得できる。				4 論理的・科学的問題発見力 ◎ 9 科学的根拠に基づく看護	
2) 地域の実データを用いて、関連性を分析し、結果を説明できる。					
2) 推測統計の意味を理解し、計算結果の意味を解釈できる。					
3) Microsoft ExcelとJMPの操作を習得する。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	連続データの要約統計量 —JMPを用いた分析	講義・個人ワーク (面接)	堤	予習:教科書P6~31を読んでおく。 復習:課題データについて、JMPで計算する。	4時間
2	確率分布 —母平均の区間推定	講義・個人ワーク (面接)	堤	予習:教科書P70~85を読んでおく。 復習:課題データについて、Excelで計算する。	4時間
3	仮説検定 平均の検定	講義・個人ワーク (面接)	堤	予習:教科書P86~97を読んでおく。 復習:課題データについて、JMPで計算する。	4時間
4	2変数の検定 相関、回帰、カイニ乗検定	講義・個人ワーク (面接)	堤	予習:教科書P106~125を読んでおく。 復習:課題データについて、JMPで計算する。	4時間
5	大規模実データの分析演習① データクレンジングとハンドリング	講義・個人ワーク (面接)	堤	予習:分析課題のテーマを考えておく。 復習:対応表をみながら、データ構造を理解する。	4時間
6	大規模実データの分析演習② 母比率の検定とサンプルサイズ	講義・個人ワーク (面接)	堤	予習:分析課題のテーマを考えておく。 復習:自身の課題についてデータ分析を行う。	4時間
7	大規模実データの分析演習③ 分析結果の表現	個人ワーク (面接)	堤	復習:自身の課題についてデータ分析を行う。	4時間
8	大規模実データの分析演習④ 結果の発表	発表 (面接)	堤	データ分析レポートの作成。	4時間
成績評価方法・基準	データ分析レポート100%(評価者:堤)				
課題に対するフィードバック	授業内の演習課題については、その都度フィードバックします。 演習課題は、次回講義内で解説します。Webclassでレポートに対するコメントをお返します。				
教科書	豊田修一他著『やさしい統計処理』実教出版				
参考書・参考文献	柳川堯他著『新 看護・リハビリ・福祉のための統計学』 三井正著『JMPではじめるデータサイエンス』				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	<p>本科目は、society5.0に向けた『データヘルスサイエンス入門プログラム』の一部です。society5.0に向け、全ての大学生が身につけるべきデータ活用のための知識と技術を中心に展開します。医療統計学Ⅰで学んだ基礎に積み上げ、Microsoft Excelや統計ソフト JMP を操作し、将来の看護師や保健師業務に活かせる実務的内容として指導しますので、積極的に選択履修してください。特に保健師コースには重要な内容です。</p> <p>対面授業は、パソコン室(242教室)で行います。自宅でも統計ソフトを使用した課題を行うため、個人のノートPCを持つことが望ましいです。ソフトのインストールは無料で行います。また、各自でUSBメモリーを持参してください。</p> <p>堤 千代(2号館1F 220研究室) オフィスアワー:火曜 12:10~13:10 <a href="mailto:tsutsumi@stmaryacjp.onmicrosoft.com">tsutsumi@stmaryacjp.onmicrosoft.com</a></p> <p>私の研究分野は、看護におけるバイオ統計学の応用です。これまで研究で用いた方法の基礎的内容について、授業全般を通して教授します。</p>				

開設科目名	疫学Ⅱ	科目コード	BSNFN302	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(選択)	時間数	15時間	授業区分	講義、演習
責任者	井手 悠一郎	担当者	井手 悠一郎		
授業の概要(授業の目的)					
疫学調査の実例を学ぶことにより、疫学・保健統計を体系的に整理し、E B Mの基本的知識の理解を深め、その実践的姿勢を培う。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
看護の実践に必要な医療情報を収集することができる				◎ 9. 科学的根拠に基づく看護	
得られた情報を整理し、分析することができる					
疫学研究から得られた結果について説明できる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※演習は242教室で実施					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	疫学研究の目的、疾病頻度の測定	講義(面接)	井手	講義内容の復習	2時間
2	曝露と結果指標、研究仮説、相対危険	講義(面接)	井手	事前配布資料の予習、講義内容の復習	4時間
3	母集団と標本、研究デザイン	講義(面接)	井手	事前配布資料の予習、講義内容の復習	4時間
4	バイアス、交絡とその制御	講義(面接)	井手	事前配布資料の予習、講義内容の復習	4時間
5	疫学研究の実際(1) 文献検索	講義(面接)、 演習	井手	事前配布資料の予習、講義内容の復習	4時間
6	疫学研究の実際(2) 論文の構成、Abstract	講義(面接)、 演習	井手	事前配布資料の予習、講義内容の復習	4時間
7	疫学研究の実際(3) Introduction, Materials and Methods	演習	井手	指定論文該当箇所の予習、講義内容の復習	4時間
8	疫学研究の実際(4) Results, Discussion	演習	井手	指定論文該当箇所の予習、講義内容の復習	4時間
成績評価方法・基準	レポート100%(井手)				
課題に対するフィードバック	評価結果についてはWebClass上でフィードバックを行う。				
教科書	特になし				
参考書・参考文献	中村好一：基礎から学ぶ 楽しい疫学、第4版、医学書院 参考文献(Immunogenicity of a monovalent influenza A(H1N1)pdm09 vaccine in patients with hematological malignancies)				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	連絡先 井手悠一郎(6号館2階 井手悠一郎研究室)、オフィスアワー：火曜16:00~17:00 ※上記時間帯以外に訪問したい場合は事前予約をしてください。 またメール等での質問にも対応しております。(アドレスについてはOffice 365を参照してください) ICTの活用：各回的小テスト、成績評価のフィードバックはWebClassを用いて実施します。 その他：第7回については「Immunogenicity of a monovalent influenza A(H1N1)pdm09 vaccine in patients with hematological malignancies」に関する研究成果を一部参照して、講義を展開します。				

開設科目名	スキルラボ臨床レベル 2	科目コード	BSNNCP301	開設期	3 年前期
単位数 (履修区分)	1 単位 (必修)	時間数	15 時間	授業区分	演習
責任者	鶴田明美	担当者	鶴田明美、崎田マユミ、近末清美、小浜さつき、石本祥子、有働由樹、他		
授業の概要 (授業の目的)					
臨床看護学方法論 I (急性疾患、急性の機能障害を持つ成人期の患者への看護) 及び臨床看護学方法論 II (慢性疾患、慢性の機能障害を持つ成人期の患者への看護) で学習した、行動に影響を及ぼす刺激を調整するための看護技術を習得する。さらに、ME 機器等の取扱いについても習得する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 酸素摂取、排泄、体液・電解質、酸・塩基平衡に関する看護技術を安全安楽に実施できる			○3. 看護実践知識		
2) ME 機器を安全に操作する方法・留意点を説明できる			◎8. 看護実践技術 9. 科学的根拠に基づく看護		
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	コースガイダンス 酸素摂取に関する看護技術① (酸素吸入、心電図モニター、一時的吸引)	討論・実技 (面接)	鶴田 他	教科書を読み、技術の予習をする。 提示された事前課題をする。 スキルラボで技術練習を繰り返し行う。	6 時間
2	酸素摂取に関する看護技術② Skill Lab	実技(面接)			
3	酸素摂取に関する看護技術③ (気管内挿管、人工呼吸、血液ガス分析等)	討論 (面接)	鶴田 他	教科書を読み、知識、技術の予習をする。	6 時間
4	排泄に関する看護技術① (技術：導尿、浣腸)	討論・実技 (面接)	石本 他	教科書を読み、技術の予習をする。 提示された事前課題をする。 スキルラボで技術練習を繰り返し行う。	6 時間
5	排泄に関する看護技術② Skill Lab	実技(面接)			
6	体液・電解質、酸・塩基平衡に関する看護技術① (静脈内注射、点滴管理、輸液ポンプ・シリンジポンプの管理)	討論・実技 (面接)	有働 他	教科書を読み、技術・管理の予習をする。 提示された事前課題をする。 スキルラボで技術練習を繰り返し行う。	6 時間
7	体液・電解質、酸・塩基平衡に関する看護技術② Skill Lab	実技(面接)			
8	体液・電解質、酸・塩基平衡に関する看護技術③ (中心静脈カテーテルの管理、輸血管理)	討論 (面接)	鶴田 他	教科書を読み、知識、技術の予習をする。	6 時間
成績評価方法・基準	技術試験 100% (担当教員全員)				
課題に対するフィードバック	事前課題へのフィードバックは、後日コメントを付して返却します 技術試験の結果は、当日フィードバックします				
教科書	臨床基礎技術論 I・II のテキストを活用します				
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シスター・カリスタ・ロイ著／松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル，第 2 版，医学書院，2010.</li> <li>・T.ヘザー・ハードマン／上鶴重美：NANDA-I 看護診断 定義と分類 2021-2023，原著第 11 版，医学書院，2021.</li> </ul>				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>* オフィスアワー：鶴田明美 (2 号館 1 階 223 号室) 火曜 16:00~17:00 事前に連絡をしてください。</li> <li>・本科目の進め方： <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に提示された事例について、デモンストレーション、クリティカルシンキング、ディスカッションの後に実技演習を行います。</li> <li>・第 1 回のコースガイダンスで各回の日程及び授業内容について説明します。各回の担当者は変更になる場合があります。</li> </ul> </li> <li>・ICT の活用：テキストに掲載されているアプリを技術の予習・復習に使用します。</li> <li>・その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。</li> </ul>				

開設科目名	臨床看護実践学	科目コード	BSNNCP302	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	日高艶子	担当者	日高艶子、宮林郁子、崎田マユミ、鶴田明美、近末清美、小浜さつき、石本祥子、有働由樹、長友奈央他		
授業の概要(授業の目的)					
本講義では、医療者教育におけるオスキーの概要を学ぶ。特に、看護教育におけるオスキーの必要性について理解する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 医療者教育におけるオスキーの概要を説明できる。			3.看護実践知識、4.論理的・科学的問題発見力、5.問題解決判断力		
2. 看護教育におけるオスキーの必要性について説明できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	医療者教育におけるオスキーの概要	講義 <対面>	宮林	配布資料の復習を行うこと。	4時間
2	看護教育におけるオスキーの概要	講義 <対面>	宮林	配布資料の復習を行うこと。	4時間
3	看護教育におけるオスキーの実際①	講義 <対面>	日高他	課題等に関しては、講義内でお知らせします。	4時間
4	看護教育におけるオスキーの実際②	講義 <対面>	日高他		4時間
5	看護教育におけるオスキーの実際③	講義 <対面>	日高他		4時間
6	看護教育におけるオスキーの実際④	講義 <対面>	日高他		4時間
7	看護教育におけるオスキーの実際⑤	講義 <対面>	日高他		4時間
8	まとめ	講義	日高他		4時間
成績評価方法・基準	レポート100%(評価者:科目責任者が評価します。)				
課題に対するフィードバック	講義中に提出されたレポートは、後日返却します。 定期試験については、後日全体的な解説を公表します。				
教科書	・Lynn.S.Bicley 著, 福井次矢, 井部俊子監修: Bates' Guide to Physical Examination and History Taking. ・監訳: 日本看護診断学会、NANDA-I 看護診断定義と分類 2021-2023、医学書院、2021.				
参考書・参考文献	特になし				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	日高艶子(7号館3階、731研究室)、オフィスアワー: 金曜日 16:00~17:00  本科目の受講要件は、看護学総論、看護学概論、看護理論学、臨床基礎技術論Ⅰ、スキルラボ基礎レベル1、臨床基礎技術論Ⅱ、スキルラボ基礎レベル2、臨床看護診断学、スキルラボ臨床レベル1、臨床基礎看護学実習Ⅰ、臨床看護学方法論Ⅰ、臨床看護学方法論Ⅱ、臨床看護学方法論演習、臨床基礎技術論Ⅱの単位を修得し、スキルラボ臨床レベル2を受講し、学習目標に到達する見込みのある者とする。本科目の受講要件に関する科目を、十分に復習して受講することが望ましい。  その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	スキルラボ臨床レベル3	科目コード	BSNNCP303	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	演習
責任者	日高艶子	担当者	日高艶子、崎田マユミ、鶴田明美、近末清美、小浜さつき、石本祥子、有働由樹、長友奈央他		
授業の概要(授業の目的)					
呈示された事例に対して患者の安全を配慮したコミュニケーション技術、身体診察技術を用いて患者の健康状態を推論し、看護診断を検討する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 呈示された患者に対して安全を配慮したコミュニケーション技術を提供できる。			3. 看護実践知識、4.論理的・科学的問題発見力、5.問題解決判断力		
2. 呈示された患者に対して安全で正確な身体診察技術を提供できる。					
3. 呈示された患者に対して健康状態を推論し、看護診断を述べる事が出来る。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション	実技	日高	具体的な内容については、授業中に説明します。	4時間
2	課題1	実技	日高他		4時間
3	課題1	実技	日高他		4時間
4	課題1	実技	日高他		4時間
5	課題2	実技	日高他		4時間
6	課題2	実技	日高他		4時間
7	課題2	実技	日高他		4時間
8	まとめ	実技	日高他		4時間
成績評価方法・基準	実地試験100%(評価者:各課題の担当教員が評価します)				
課題に対するフィードバック	実地試験の評価結果は、その都度教員がフィードバックします。				
教科書	・Lynn.S.Bicley 著、福井次矢、井部俊子監修: Bates' Guide to Physical Examination and History Taking. ・監訳: 日本看護診断学会、NANDA-I 看護診断定義と分類 2021-2023、医学書院、2021.				
参考書・参考文献	特になし				
オフィス学習相談メッセージその他	日高艶子(7号館3階、731研究室)、オフィスアワー: 金曜日16:00~17:00  本科目の受講要件は、看護学総論、看護学概論、看護理論学、臨床基礎技術論Ⅰ、スキルラボ基礎レベル1、臨床基礎技術論Ⅱ、スキルラボ基礎レベル2、臨床看護診断学、スキルラボ臨床レベル1、臨床基礎看護学実習Ⅰ、臨床看護学方法論Ⅰ、臨床看護学方法論Ⅱ、臨床看護学方法論演習、臨床基礎技術論Ⅱの単位を修得し、スキルラボ臨床レベル2、臨床看護実践学を受講し、学習目標に到達する見込みのある者とする。 本科目の受講要件に関する科目を、十分に復習して受講することが望ましい。  その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				



開設科目名	臨床看護学実習 I	科目コード	BSNNCP304	開設期	3年後期～4年前期
単位数(履修区分)	3単位(必修)	時間数	135時間	授業区分	実習
責任者	鶴田明美	担当者	鶴田明美、石本祥子、有働由樹、他		
授業の概要(授業の目的)					
クリティカルな状態にある成人期の患者にロイ適応看護モデルを適用し看護過程を展開する。クリティカルな状態、周術期にある患者や家族への看護について学ぶとともに、患者モニタリングの重要性について理解する。さらに、患者と家族、医療関係者との関係を通して看護専門職としての意識や態度について学ぶ。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) クリティカルな状態、周術期にある成人期の患者の行動のアセスメント、刺激のアセスメント、看護診断、目標、介入、評価ができる。				◎ 8. 看護実践技術	
2) 看護過程の展開は、全ての段階において常にクリティカルに思考することができる。				◎ 9. 科学的根拠に基づく看護	
3) 患者のモニタリングの必要性を理解し、実施できる。				◎ 10. ケアリングの実践	
4) クリティカルケアの場の種類と特性および看護師の役割について記述できる				11. 多様な価値を尊重する姿勢	
5) 患者と家族、医療関係者との関係を通して看護専門職としての倫理観や価値観、公平性、相手を尊重する態度について記述できる。				12. 他職種協調リーダーシップ	
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔授業の方法: Teamsによる同時双方向型					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	
1	Nursing Clinical Practicum Hand Book	実 習  * 一部 遠 隔 に て 実 施	各担当 教 員	・Nursing Clinical Practicum Hand Bookを熟読する ・クリティカルな状態、周術期にある患者・家族の特徴と看護についての復習 ・系統的情報収集のためのインタビュー技術の復習 ・フィジカルアセスメント技術の復習 ・担当患者の疾患・病態、検査・治療に関する学修	
2	参照				
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
成績評価方法・基準	臨床看護学実習 I の評価表に基づく評価 100% 成績評価者: 担当者全員				
課題に対するフィードバック	実習前・実習中・実習後にコメントを伝えフィードバックします				
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シスター・カリスタ・ロイ原著/松木光子監訳, ザ・ロイ適応看護モデル第2版, 医学書院, 2010.</li> <li>・監訳日本看護診断学会, N A N D A - I 看護診断 定義と分類 2021-2023, 医学書院, 2021.</li> </ul>				
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「病気が見える」シリーズ</li> <li>・林直子他編: 成人看護学 急性期看護 I 概論・周手術期看護(改訂第3版), 南江堂, 2019.</li> </ul>				
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>* オフィスアワー: 鶴田明美(2号館1階 L223研究室) 火曜 16:00~17:00(事前予約) E-mail: tsuruta@stmaryacjp.onmicrosoft.com</li> <li>* メッセージ: 実習全般に関する問い合わせは科目責任者、病棟実習に関する事項については各指導教員にご連絡ください。</li> <li>その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です</li> </ul>				

開設科目名	臨床看護学実習Ⅱ	科目コード	BNNCP305	開設期	3年後期・4年前期
単位数(履修区分)	3単位(必修)	時間数	135時間	授業区分	実習
責任者	崎田 マユミ	担当者	日高艶子、崎田マユミ、近末清美、小浜さつき、石本祥子、 綱脇慎治、有働由樹、他		
授業の概要(授業の目的)					
慢性疾患、慢性の機能障害を持つ成人期の患者にロイ適応看護モデルを適用し看護過程を展開する。特にセルフケアと自己概念、対処の傾向を理解する。また、適応状況を維持、促進するための自己管理を目標とした患者教育について学ぶ。さらに、慢性疾患、慢性の機能障害を持つ患者と家族、医療関係者との関係を通して看護専門職としての意識や態度について学ぶ。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1.慢性疾患、慢性の機能障害を持つ成人期の患者の行動のアセスメント、刺激のアセスメント、看護診断、目標、介入、評価ができる。				3.看護実践知識	
2.看護過程の展開は、全ての段階において常にクリティカルに思考することができる。				5.問題解決判断力	
3.対象者のセルフケアと自己概念、対処行動について述べるができる。				8.看護実践技術	
4.対象者の適応状況を維持・促進するためのセルフマネジメントを目標とした患者教育について述べるができる				9.科学的根拠に基づく看護	
5.慢性疾患、慢性の機能障害を持つ患者と家族、医療関係者との関係を通して看護専門職としての倫理観や価値観、公平性、相手を尊重する態度について述べるができる。				10.ケアリングの実践	
				11.多様な価値を尊重する態度	
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔授業の方法: Zoomによる同時双方向型					
回	授業内容	担当者	方法	予習・復習(学習課題)	
1	Nursing Clinical Practicum Hand Book (実習ハンドブック) 参照	各指導 教員	実習 ※一部遠 隔にて実施	実習ハンドブックおよびオリエンテーション資料を読んでおく	
2				ロイ適応看護モデルの復習	
3				観察や測定技術の復習	
4				患者の疾患・病態、検査・治療・薬剤に関する学習	
5				慢性期看護の復習	
6				その他、各自の不足する内容を学習する	
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
成績評価方法・基準		臨床看護学実習Ⅱの評価表に基づく評価100%(成績評価者:各実習担当教員)			
課題に対するフィードバック		実習前・実習中・実習後にコメントを伝えフィードバックします。			
教科書		① シスター・カリスタ・ロイ/松木光子監訳:ザ・ロイ適応看護モデル,第2版,医学書院, ② 日本看護診断学会監訳:NANDA-I看護診断 定義と分類 2021-2023,日本看護診断学会,医学書院.. ③ Lynn S. Bickley 他著,福井次矢他監修:ペイツ診察法 第2版.メディカル・サイエンス・インターナショナル,2015.			
参考書・参考文献		・『病気がみえる』シリーズ ・臨床看護診断学、スキルラボ臨床レベル1・2、臨床看護学方法論Ⅱ、臨床看護学方法論演習等で使用したテキスト・資料			
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他		オフィスアワー:崎田マユミ(7号館3階733号室);火曜16:30~17:30 ※上記時間以外は事前に予約してください。メールアドレス:sakita@stmaryacjp.onmicrosoft.com 学習相談:実習全般に関する問い合わせは科目責任者にご連絡下さい。 各実習病棟での実習に関する問い合わせは各指導教員にご連絡下さい。 その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です			

開設科目名	精神看護学方法論Ⅱ	科目コード	BSNNCP306	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	60時間	授業区分	講義・演習
責任者	谷 多江子	担当者	谷 多江子、倉成 由美、他		

授業の概要(授業の目的)

精神看護領域で対象となるクライアントの生物学的、精神的、社会的側面を理解し、全体像を把握する能力を養う。また、患者が生活者として社会復帰するための支援方法を学ぶ。これらを通して、人間についての理解を深める。

学修の到達目標

ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連

1) 精神障がいを持つ患者の体験について理解を深めることができる。	2 豊かな人間性の基礎
2) 精神障がいを持つ患者、家族について疾患の基礎知識、関連する理論をもとにアセスメントすることができる。	◎3 看護実践知識 4 論理的・科学的問題発見力 ◎5 問題解決判断力 8 看護実践技術
3) 精神障がいを持つ患者、家族のアセスメントを基に、必要な支援を考えることができる。	9 科学的根拠に基づく看護
4) 精神障がいを持つ患者に対する治療的なコミュニケーション技術を習得する。	11 多様な価値を尊重する姿勢
5) 他職種と協働して行う患者の社会復帰への援助を理解できる。	12 他職種協調リーダーシップ
6) こころを健康に保つための考え方について理解を深めることができる。	14 看護学発展への主体的探求姿勢

授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)

回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	症状と看護① 摂食障害	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
2	症状と看護② 強迫性障害	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
3	症状と看護③ 不安障害	講義(面接)	倉成	配布資料の復習をする	1時間
4	症状と看護④ パーソナリティ障害	講義(面接)	倉成	配布資料の復習をする	1時間
5	精神科の専門用語	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	2時間
6	症状と看護⑤ 統合失調症 症状・経過	講義・ワーク(面接)	倉成	統合失調症の症状、一般的な経過をまとめておく	1時間
7	患者の人権擁護	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
8	精神疾患と治療① 治療の基本	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
9	精神疾患と治療② 精神療法の理解と体験	講義・体験(面接)	谷	※課題は講義中に提示します	1時間
10	精神疾患と治療③ 薬物療法	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	2時間
11	精神疾患と治療④ 薬物の投与方法	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
12	精神疾患と治療⑤ 向精神薬の薬理作用	ワーク(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
13	精神障がい者の体験の理解① 体験のイメージ	ワーク(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
14	精神障がい者の体験の理解② 自己概念、相互依存、役割機能様式のアセスメント	講義・ワーク(面接)	倉成	※課題は講義中に提示します	1時間
15	精神障がい者の体験の理解③ アセスメントから看護診断を導く	講義・ワーク(面接)	倉成	※課題は講義中に提示します	1時間
16	精神障がい者の体験の理解④ 必要な看護	講義・ワーク(面接)	倉成	※課題は講義中に提示します	1時間
17	症状と看護⑥ うつ病 症状・経過	講義(面接)	倉成	配布資料の復習をする	1時間
18	症状と看護⑦ うつ病 事例検討	講義・ワーク(面接)	倉成	※課題は講義中に提示します	1時間
19	症状と看護⑧ うつ病と自殺	講義・ワーク(面接)	倉成	※課題は講義中に提示します	1時間
20	症状と看護⑨ 躁病	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
21	症状と看護⑩ アルコール依存症	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
22	症状と看護⑪ 発達障害	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
23	治療的関係、治療的コミュニケーション	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
24	プロセスレコード	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
25	治療共同体	講義(面接)	谷、他	資料を読み質問事項をまとめておく	1時間
26	精神科リハビリテーション① 社会復帰に向けて	講義(面接)	倉成	講義内容の復習をする	2時間
27	精神科リハビリテーション② 作業療法の実践	講義・体験(面接)	谷、他	※課題は講義中に提示します	1時間
28	精神科看護の実践	講義(面接)	谷、他	※課題は講義中に提示します	
29	精神障がいを持つ患者の家族	講義(面接)	谷	配布資料の復習をする	1時間
30	精神看護 CNS / まとめ	講義(面接)	谷	※課題は講義中に提示します	

成績評価方法・基準	①小テストおよび定期試験 50% (谷、倉成) ②クラス参加度 (各回の課題) 50% (谷、倉成)
課題に対するフィードバック	講義中にフィードバックします。
教科書	・精神看護学Ⅰ こころの健康と地域包括ケア 南江堂 2022 ・精神看護学Ⅱ 地域・臨床で活かすケア 南江堂 2022
参考書・参考文献	特に指定しない
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	谷 多江子 (6号館 622 研究室) オフィスアワー：月曜日 16:30～17:30 ＊ICT の活用： WebClass で行う授業は、講義日程以後も繰り返し視聴し復習することができます。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 第 13 回、第 29 回については、「精神看護学の授業方法」に関する研究成果、第 26 回については、「福祉就労」に関する研究成果を一部参照して講義を展開します。

開設科目名	精神看護学実習	科目コード	BSNNCP307	開設期	3年後期～4年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	谷多江子	担当者	谷多江子、倉成由美		
授業の概要(授業の目的)					
精神障がいを持つ患者と治療的関係を築き、患者の全体像を把握する能力を養う。また、チーム医療における看護師の役割を理解する。さらに、精神障がい者の治療開始から社会復帰までの過程、および地域で生活する精神障がい者とその家族に対する援助について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 患者-看護師関係を形成するために必要な基本的姿勢を身につける。			2 豊かな人間性の基礎 3 看護実践知識 4 論理的・科学的問題発見力 5 問題解決判断力		
2) 患者の全体像をとらえることができる。			◎8 看護実践技術 9 科学的根拠に基づく看護 ◎10 ケアリングの実践 11 多様な価値を尊重する姿勢		
3) チームアプローチにおける看護師の役割を認識する。			12 他職種協調リーダシップ		
4) 精神障がいを持ちながらその人らしく生きていくために家族、社会のあり方を考えることができる。			14 看護学発展への主体的探求姿勢		
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔授業の方法: Teams または Zoom による同時双方向型					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	急性期病棟、精神一般病棟、療養病棟のいずれかで実習する。  詳細は Nursing Clinical Practicum Hand Book 参照	実習	谷 倉成  ※ 一部遠隔にて実施	事前学修を行い実習に備える。	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
成績評価方法・基準	実習評価表に基づく評価 100% (谷、倉成)				
課題に対するフィードバック	実習中、日々フィードバックします。				
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神看護学Ⅰ こころの健康と地域包括ケア 南江堂 2022</li> <li>・精神看護学Ⅱ 地域・臨床で活かすケア 南江堂 2022</li> </ul>				
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大熊輝雄 現代臨床精神医学 金原出版 2013</li> <li>・中井久夫 看護のための精神医学 医学書院 2004</li> <li>・坂田三允 症状別にみる精神科の看護ケア 中央法規 2007</li> </ul>				
オフィスワーク 学習相談 メッセージ その他	谷多江子(6号館622研究室) オフィスアワー: 月曜日 16:30~17:30  その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 「シャドウイング」に関する研究成果を一部参照して実習を展開します。				

開設科目名	母性看護方法論Ⅱ	科目コード	BSNNCP308	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	45時間	授業区分	講義・演習
責任者	浅野美智留	担当者	浅野美智留、桃井雅子、井口亜由、原知子、野口ゆかり、柳本朋子、川上桂子、橋本武夫 他		
授業の概要(授業の目的)					
<p>正常な妊娠・分娩・産褥期および新生児期にある対象者ならびに家族機能への看護を学び、対象者の健康の増進・健康問題の解決・逸脱の予防看護について理解する。対象者・家族の発達過程・健康レベルを把握し、対象者・家族のセルフケア能力を高める看護について考察する。母性看護に必要な看護およびセルフケア能力を高める演習などが含まれる。女性の生殖にかかわる基礎的知識を獲得し、ヒューマニゼーションならびに根拠に基づいた母性看護特有の看護について理解する。</p>					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1. 生理的な適応過程にある母性看護の対象者の力に目を向け、畏敬の念を表現できる。				1. 生命の価値・人間の尊厳	
2. ヒューマニゼーションおよび人格の尊厳を尊重したケアについて考察できる。				2. 豊かな人間性の基礎 1 1. 多様な価値を尊重する姿勢	
3. 周産期における生理的な経過の看護過程を展開できる。 ロイ適応看護モデルの4つの適応様式から対象者を全人的に捉え、一連の看護過程を展開できる。				3. 看護実践知識	
4. セルフケア能力や持てる力を高める看護を考察して看護過程を展開できる。				◎ 4. 論理的・科学的問題発見力	
5. エビデンス(根拠)に基づき看護過程を展開できる。				◎ 5. 問題解決判断力 6. コミュニケーションスキル 7. 情報リテラシー	
6. 妊娠・分娩・産褥期、新生児期に起こりうる正常からの逸脱と、その看護を理解できる。				◎ 9. 科学的根拠に基づく看護 14. 看護学発展への主体的探索姿勢	
7. 母性看護技術に関する基本知識と安全・安楽を確保するための方法・配慮点を理解し、演習ができる。				◎ 3. 看護実践知識 ◎ 8. 看護実践技術 ◎ 9. 科学的根拠に基づく看護 1 0. ケアリングの実践	
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	科目ガイダンス (人格の尊厳と全人的ケア、根拠に基づく看護 他について)看護過程展開① 導入 「ファミリーセンタードケア」「スピリチュアルケア・共にいること」	講義 <対面>	浅野、桃井 井口、原・他	関連する「カトリックの愛の精神」「キリスト教概論」「生命倫理」及び「ウイメンヘルス概論」「母性看護学方法論Ⅰ」の学修内容を復習しておく。	2時間
2	看護過程展開② 新生児の定義・分類、新生児の人格の尊重 新生児の胎外生活への適応過程(出生直後)	講義 <対面>	浅野	講義内容に沿って、講義終了時に課題を提示する。	2時間
3	看護過程展開③ 新生児の胎外生活への適応過程と看護 (24時間以内・24時間以降)	講義 <対面>	浅野	講義内容に沿って、講義終了時に課題を提示する。	2時間
4	看護過程展開④ 新生児の胎外生活への適応過程と看護(24時間以降)	講義 <対面>	浅野	講義内容に沿って、講義終了時に課題を提示する。	2時間
5	看護過程展開⑤ 対象の理解、情報のアセスメント 自己概念・役割機能・相互依存	講義 <対面>	浅野、井口	講義内容に沿って、講義終了時に課題を提示する。	2時間
6	看護過程展開⑥ 対象の理解、情報のアセスメント 生理的様式	講義 <対面>	浅野、井口	講義内容に沿って、講義終了時に課題を提示する。	2時間
7	看護過程展開⑦ 対象の理解、情報のアセスメント 4様式による全人的と母児相互作用	講義 <対面>	浅野、井口	講義内容に沿って、講義終了時に課題を提示する。	2時間
8	看護過程展開⑧ 全人的なケアに向けた事例の展開 事例の理解と情報整理	GW <対面>	浅野、桃井、井口	教科書の該当箇所および母性看護方法論Ⅰの講義資料に目を通しておき、講義には持参する。	2時間
9	看護過程展開⑨ 全人的なケアに向けた事例の展開 情報整理とアセスメント	GW <対面>	浅野、桃井、井口	教科書および母性看護方法論Ⅰの講義資料を用いて予習・復習し、エビデンスを明らかにする。	2時間

10	看護過程展開⑩ 全人的なケアに向けた事例の展開 刺激のアセスメントと診断	GW 〈対面〉	浅野、桃井、 井口	教科書および母性看護方法論 I の講義資料を用いて予習・復習し、エビデンスを明らかにする。	2 時間
11	看護過程展開⑩ 全人的なケアに向けた事例の展開 全人的アセスメント（4 様式）の考察	GW 〈対面〉	浅野、桃井、 井口	教科書および母性看護方法論 I の講義資料を用いて予習・復習し、エビデンスを明らかにする。	2 時間
12	看護過程展開⑩ 全人的なケアに向けた事例の展開 関連図・不足する情報考察	GW 〈対面〉	浅野、桃井 井口	教科書の該当箇所を目を通して臨み、理論的根拠を考える。	2 時間
13	看護過程展開⑩ 全人的なケアに向けた事例の展開 問診・アセスメント・診断の再検討	GW 〈対面〉	浅野 桃井 井口	教科書および母性看護方法論 I の講義資料を用いて予習・復習し、エビデンスを明らかにする。	2 時間
14	看護過程展開⑩ 全人的なケアに向けた事例の展開 アセスメントに基づく看護計画の立案	GW 〈対面〉	浅野 桃井 井口	教科書および母性看護方法論 I の講義資料を用いて予習・復習し、エビデンスを明らかにする。	2 時間
15	看護過程展開⑩ 全人的なケアに向けた事例の展開 アセスメントに基づく看護計画の立案	GW 〈対面〉	浅野 桃井 井口	教科書および母性看護方法論 I の講義資料を用いて予習・復習し、エビデンスを明らかにする。	2 時間
16	看護過程展開⑩ 全人的なケアに向けた事例の展開 看護計画実施・評価 個別教育・周産期の適応力 母親との共有	GW 〈対面〉	浅野、桃井 井口	実施した技術と看護過程全体を振り返り考察する。	2 時間
17	看護過程の展開⑩全人的なケアに向けた事例の展開 学習成果の共有	発表 〈対面〉	浅野、桃井、井 口、原、野口、 柳本、川上他	他者の発表から自分の学びを統合する。	2 時間
18	妊娠期に起こりうる正常からの逸脱と看護	講義 〈対面〉	浅野	臨床病態学Ⅳ産科①～③（堀大蔵先生）講義資料に目を通し、持参する。	2 時間
19	分娩期に起こりうる正常からの逸脱と看護	講義 〈対面〉	浅野	臨床病態学Ⅳ産科①～③（堀大蔵先生）講義資料に目を通し、持参する。	2 時間
20	産褥期に起こりうる正常からの逸脱と看護	講義〈対面〉	井口	講義終了時に課題を提示する。	2 時間
21	新生児期に起こりうる正常からの逸脱と看護	講義〈対面〉	井口	講義終了時に課題を提示する。	2 時間
22	新生児のフィジカルアセスメントと清潔保持	実技 〈対面〉	浅野、桃井 井口、原他	事前配布資料と動画で予習をして臨む。	2 時間
23	Family-Centered-Care/Developmental Care	講義〈対面〉	橋本	講義内容に関する事前学習、復習	1 時間
成績評価方法・基準	① 定期試験 40%（浅野、井口） ② 演習：看護過程の展開（グループワークと個人ワークへの取り組み、提出物） 40%（担当者全員） ③ 演習：母性看護技術（演習への取り組み・参加状況、技術評価） 10%（担当者全員） ④ 橋本先生講義 感想文 10%（浅野・井口）				
課題に対するフィードバック	定期試験のフィードバックは結果に応じて個別または Web 上で全員に対して行う。				
教科書	有森直子編：母性看護学Ⅱ 周産期各論 医師薬出版株式会社 有森直子編：母性看護学Ⅰ 医歯薬出版株式会社 ミルトン・メイアロフ：ケアの本質、ゆみる出版、東京。 エリザベス・ジョンストン・テイラー：スピリチュアルケア 看護のための理論・研究・実践、医学書院、東京。 筒井真優美編：看護理論家の業績と理論評価 医学書院				
参考書・参考文献	・日本カトリック司教団（2017）：いのちへのまなざし 増補新版、カトリック中央協議会、東京。 ・仁志田博司『新生児学入門』医学書院 最新版 ・医学情報科学研究所編：病気が見える 産科、メディックメディア、最新版 他、講義内容に応じて適宜紹介します				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	＊ オフィスアワー：水曜日 12:10～13:10（浅野美智留） ＊ 学習相談：随時受け付けます。 ＊ メッセージ：本科目に関連する、2 年次における「ウイメンズヘルス概論」「母性看護学方法論Ⅰ」の他、既習科目の内容を復習して関心を持って、学びを積み重ねてください。 本科目の学びは、直接、実習に繋がります。一つ一つの学びが、実習において母子と家族へのより善いケア（知と愛に基づく看護の技）に繋がることを目指して、本科目に取り組んでくださることを願っています。 ＊ その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。 看護過程の展開では、浅野著（共著）「児の母乳吸啜に基づく乳房ケア」を引用しながら、ケアリングや実践的な思考過程が込められることを目指します。				

開設科目名	母性看護学実習	科目コード	BNSA309	開設期	3年後期～4年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	浅野美智留	担当者	浅野美智留、桃井雅子、井口亜由、原知子、野口ゆかり、柳本朋子、川上桂子 他		
授業の概要(授業の目的)					
周産期にある女性(母子)と家族を対象に、対象者が自らの力を最大限に発揮しながら、正常な経過をたどるための看護を展開する。また、周産期の女性と家族が、新たな家族を築く過程において、個々の家族の意思や価値観を尊重する姿勢を持ち、家族が本来もつ力を最大限に活かす看護について具体的に考え、実践する力を養う。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 周産期にある対象者(母子とその家族)が持つ個別的なニーズを全人的に捉え、アセスメントできる。			<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 1. 生命の価値・人間の尊厳</li> <li>◎ 3. 看護実践知識</li> <li>4. 論理的・科学的問題発見力</li> <li>5. 問題解決判断力</li> <li>6. コミュニケーションスキル</li> <li>◎ 8. 看護実践技術</li> <li>◎ 9. 科学的根拠に基づく看護</li> <li>◎ 10. ケアリングの実践</li> <li>11. 多様な価値を尊重する姿勢</li> <li>12. 他職種協調・リーダーシップ</li> </ul>		
2. 周産期にある対象者の正常な心身の適応過程を、的確にアセスメントできる。					
3. 周産期に起こりうる正常な適応過程からの逸脱を予測し、的確にアセスメントできる。					
4. 上記1～3のアセスメントによって導かれた個別的なニーズに沿って、その人(家族)らしさを尊重したケア、個々の生活やペースに沿ったケア、これらを計画立案・実践、評価できる(適宜、看護計画を変更・修正できる)。					
5. 上記1～4の看護過程を展開する上で、以下の①～④視点から考察し、理解を深めることができる。 ①根拠に基づく安全かつ安楽なケア ②母子や家族の持てる力を最大限に活かすケア ③周産期の対象者の意思や価値観を尊重したケア ④周産期における女性と家族のプライバシーに配慮し、護るためのケア、					
6. ケア/ケアリングの考え方にに基づき、対象者の人格の尊厳を尊重し、対象者に思いを寄せ、対象者にとってより善いケアとは何かを考察し探求することができる。					
7. ケアを探求する過程において、他者(臨床指導者、他の学生、教員等)と協力・協働し、必要に応じて支援を求める等の、適切なコミュニケーションを自ら取ることができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔授業の方法: Zoomによる同時双方向型					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
	詳細は Nursing Clinical Practicum Hand Book 参照	実習	浅野他 ※一部遠隔にて実施	ウイメンズヘルス概論、母性看護学Ⅰ・Ⅱの他、当科目に関連する既習科目を復習しておく。	
成績評価方法・基準	①評価表に基づく評価(別紙参照)90%(担当者全員)、②課題レポート(実習中に提示)10%(担当者全員)				
課題に対するフィードバック	フィードバックは、実習中ならびに実習終了後の、カンファレンスや個別面談にて行います、				
教科書	当科目に関連する教科書および参考書				
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 受け持ちの方々の状況により、必要な参考書は異なる場合が多々あります。自ら文献を探索したり、人的リソース(学生、教員、図書館司書 他)にアクセスして学習に必要な文献を見つけることにチャレンジしてください。</li> <li>* ウイメンズヘルス概論、母性看護学方法論Ⅰおよび母性看護学方法論Ⅱでご紹介した文献も参考にしてください。</li> </ul>				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>* オフィスアワー: 水曜日 16:30～18:00(桃井雅子)</li> <li>* 学習相談: 随時受け付けます。</li> <li>* メッセージ: 周産期の母子と家族に向けた“人格の尊厳を尊重する看護ケア”、“個々の持てる力を活かす看護ケア”について、実習を通して深く理解してください。またその際には、皆様方がこれまでに学び、また皆様方に既に賜物として与えられている、他者に関心に寄せること、他者の立場に立ち考えること、他者への思いやりの気持ち、これらを意識して活かし、大切に育みながら実習に臨んでくださることを願っています。</li> <li>* その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 浅野著(共著)「児の母乳吸吮に基づく乳房ケア」を引用しながら実践教育を目指します。 「体感」活性化マザークラスの実践とその根拠・第2報 - 「体感」と「体感」活性化の裏づけ - 「キューブラロスの体験における陣痛の表象」の研究成果を使って妊娠期、分娩期の身体経験について実習で出会う現象の理解に取り組みます。</li> </ul>				



開設科目名	小児看護学方法論Ⅱ	科目コード	BSNNCP310	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	45時間	授業区分	講義・演習
責任者	山口智治	担当者	山口智治、原知子、浅野美智留、井口亜由、桃井雅子、坂田友、秋田幸大、河野剛、横地賢興		

授業の概要(授業の目的)

子どもの検査、処置の特徴を理解し、子どもの権利を尊重した関わりを演習、講義から学ぶ。  
健康問題をもつ子どもと家族に対し、ヘルプロモーションの視点で看護過程を展開する。

学修の到達目標

ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連)

- 1) 子どもの人格の尊厳、子どもの権利を尊重した看護について、考察・探求できる。
- 2) 子どもの成長・発達の各期において生じやすい健康障害と、その検査・治療、看護を理解できる。
- 3) ROI適応看護モデルに基づく看護過程を展開し、子どもと家族に対する全人的な看護を理解、考察・探求することができる
- 4) 健康障害を有する子どもと家族を全人的に理解した上で、看護を実践するための基本的な技能を修得する。

- ◎3.看護実践知識
- 4.論理的・科学的問題発見力
- ◎5.問題解決判断力
- 8.看護実践技術
- ◎9.科学的根拠に基づく看護

授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) \* 遠隔授業の方法: Teams、一部 Zoom を使用した同時双方向型

回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション 子どもに生じやすい健康障害と看護(1) 先天性疾患を有する子どもと家族への看護	講義 <面接>	山口 原	1.教科書(4-3 先天的な健康問題をもつ子どもと家族への看護) 3.教科書(第1章)、(第8章 先天性心疾患)および(第18章 発達障害)	2時間
2	子どもに生じやすい健康障害と看護(2) 急性期にある子どもと家族への看護 ①	講義 <面接>	原	1.教科書(3-2 急性期にある子どもと家族の援助) 2.教科書(6 呼吸・循環を整える技術) 3.教科書(第7章)および(第8章 後天性心疾患)	2時間
3	子どもに生じやすい健康障害と看護(3) 急性期にある子どもと家族への看護 ②	講義 <面接>	原	1.教科書(3-2 急性期にある子どもと家族の援助) 3.教科書(第17章)および(第19章)	2時間
4	子どもに生じやすい健康障害と看護(4) 慢性期にある子どもと家族への看護 ①	講義 <面接>	山口 原	1.教科書(3-3 慢性期にある子どもと家族への援助) 3.教科書(第3章)	2時間
5	子どもに生じやすい健康障害と看護(5) 慢性期にある子どもと家族への看護 ②	講義 <面接>	山口 原	1.教科書(3-3 慢性期にある子どもと家族への援助) 3.教科書(第9章)	2時間
6	子どもに生じやすい健康障害と看護(6) 終末期にある子どもと家族への看護 ・子どものがん看護	講義 <遠隔>	坂田	1.教科書(3-4 終末期にある子どもと家族への看護) 3.教科書(第10章)および(第11章)	2時間
7	・AYA世代の看護 ・子どもの尊厳ある死を支える看護	講義 <遠隔>	坂田	1.教科書(3-4 終末期にある子どもと家族への看護)	2時間
8	子どもの検査・治療とその看護 ①	講義 討議 <面接>	原	1.教科書(3-5 検査や処置を受ける子どもと家族への看護) 2.教科書(7 与薬の技術)および(9-2 検体の採取)	2時間
9	子どもの検査・治療とその看護 ②	講義 討議 <面接>	原	1.教科書(3-5 検査や処置を受ける子どもと家族への看護)、2.教科書(9-2 検体の採取)、(9-3 検査)および(10 安全・安楽を確保する技術)	2時間
10	小児の主な疾患と診断・治療 ① 呼吸器疾患、川崎病	講義 <面接>	秋田	3.教科書(第7章)および(第8章川崎病) 1.教科書(3-10 被虐待児と家族の看護)	2時間
11	小児の主な疾患と診断・治療 ② アレルギー・自己免疫疾患	講義 <面接>	河野	3.教科書(第5章)	2時間
12	小児の主な疾患と診断・治療 ③ 感染症、予防接種	講義 <面接>	横地	1.教科書(2-3 幼児期の子どもによくみられる健康問題(2) 感染; 予防接種) 3.教科書(第6章)	2時間

13	小児看護における基礎看護技術① フィジカル・イグザミネーション	実技 <面接>	母子系 教員	1.教科書(資料4) 2.教科書(9-1 バイタルサインの測定)および (9-4 身体計測)	2時間
14	フィジカル・アセスメント	実技 <面接>	母子系 教員		2時間
15	小児看護における基礎看護技術② 生理的ニーズを充足するためのケア	実技 <面接>	母子系 教員	1.教科書(2-3⑥幼児期の子どものセルフケアの 発達と看護)	2時間
16		実技 <面接>	母子系 教員	2.教科書(4 排泄の援助技術)および(5 清 潔衣生活の援助技術)	2時間
17	ケース・スタディ ① *「健康障害を有する子どもと家族の適応を 促す看護」に関するケース・スタディ	講義 <面接>	母子系 教員	教科書1~4および小児看護学方法論Ⅰ、Ⅱの 資料を用いる	2時間
18	ケース・スタディ ② (グループワーク)	GW <面接>	母子系 教員	教科書1~4および小児看護学方法論Ⅰ、Ⅱの 資料を用いる	2時間
19	ケース・スタディ ③ (グループワーク)	GW <面接>	母子系 教員	教科書1~4および小児看護学方法論Ⅰ、Ⅱの 資料を用いる	2時間
20	ケース・スタディ ④ (グループワーク)	GW <面接>	母子系 教員	教科書1~4および小児看護学方法論Ⅰ、Ⅱの 資料を用いる	2時間
21	ケース・スタディ ⑤ (グループワーク)	GW <面接>	母子系 教員	教科書1~4および小児看護学方法論Ⅰ、Ⅱの 資料を用いる	2時間
22	ケース・スタディ ⑥ (発表・ディスカッション)	発表 討議 <面接>	母子系 教員	子どもの最善の利益を目指した看護を考える	2時間
23	ケース・スタディ ⑦ (発表・ディスカッション)	発表 討議 <面接>	母子系 教員	子どもの最善の利益を目指した看護を考える	2時間
成績評価方法・基準	定期試験 80%、演習およびグループワーク(参加状況や取り組み・提出物) 20% 評価者:担当者全員				
課題に対するフィードバック	定期試験のフィードバックは結果に応じて個別またはWeb上で全員に対して行う。 演習およびグループワークはその都度フィードバックを行う。				
教科書	1.中野綾美編集:ナースング・グラフィカ小児看護学①小児の発達と看護 第6版、メディカ出版、2021。 2.中野綾美編集:ナースング・グラフィカ小児看護学②小児看護技術 第4版、メディカ出版、2021。 3.奈良間美保他:系統看護学講座 小児臨床看護各論 小児看護学2 医学書院 2020。 4.シスター・カリス・ロイ著:ザ・ロイ適応看護モデル 第2版、医学書院 2014				
参考書・参考文献	日本カトリック司教団 著:いのちへのまなざし増補新版 カトリック中央協議会 2017 筒井真優美 編:小児看護学 子どもと家族の示す行動への判断とケア 第8版 日総研 2017。 unicef:子どもの権利条約カードブック 第3版 第4刷 (公財)日本ユニセフ協会 2022				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	オフィス 山口:火 16:30-17:30 (L216 研究室) 原:水 12:10~13:10 (L632 研究室) 学習相談は適宜受け付けます。  その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。 評価については、科目の評価終了後に一定期間を設けて質問や疑問に対応します。				

開設科目名	小児看護学実習	科目コード	BSNNCP311	開設期	3年後期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	山口智治	担当者	山口智治、原知子、井口亜由 他		
授業の概要(授業の目的)					
小児看護学の対象者に対し、ロイ適応看護モデルを用いて適応のプロセスを理解し、子どもの権利を基盤とした看護を学ぶ。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) 子どもの成長発達を踏まえて、対象者のケアニーズを全人的に理解できる。				3. 看護実践知識	
2) 子どもの権利を踏まえて、患児とその家族の、行動のアセスメント、刺激のアセスメント、看護診断、目標設定、介入、評価の一連の過程をクリティカルに思考することができる。				5. 問題解決判断力	
3) 他者(医療関係者、学生、教員 他)との連携・連帯を図り、チームの一員として行動できる。				8. 看護実践技術	
4) 看護専門職者としての倫理観に基づく看護を考察し、実践することができる。				9. 科学的根拠に基づく看護 10. ケアリングの実践	
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	
	Nursing Clinical Practicum Hand Book(実習ハンドブック) 参照	実習	各担当教員	実習ハンドブックとオリエンテーション資料の内容 ロイ適応看護モデルの学修内容 小児看護の基礎看護技術の学修内容 患児の疾患・病態、検査・治療・薬剤に関する学習内容 その他、各自の学修課題	
成績評価方法・基準	小児看護学実習の評価表に基づく評価 100%				
課題に対するフィードバック	実習の実習前・実習中・実習後に各担当者よりフィードバックを行う。				
教科書	1.中野綾美編集：ナーシング・グラフィカ小児看護学①小児の発達と看護 第6版、メディカ出版、2021. 2.中野綾美編集：ナーシング・グラフィカ小児看護学②小児看護技術 第4版、メディカ出版、2021. 3.奈良間美保他：系統看護学講座 小児臨床看護各論 小児看護学2 医学書院 2020.				
参考書・参考文献	・シスター・カリスタ・ロイ著/松木光子監訳：ザ・ロイ適応看護モデル、第2版、医学書院、2014. ・鴨下重彦 他監修 子どもの病気の地図帳 講談社、2002. ・石黒彩子/浅野みどり編集：発達段階からみた小児看護過程 医学書院 2017.				
ホワイト 学習相談 メッセージ その他	ホワイト 山口：火 16:30-17:30 (L216 研究室) 原：水 12:10~13:10 (L632 研究室) 学習相談は適宜受け付けます。  その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。				

開設科目名	老年看護学方法論Ⅱ	科目コード	BSNNCP312	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	45時間	授業区分	講義・演習
責任者	中村和代	担当者	中村 和代, 綱脇 慎治, 他		
授業の概要(授業の目的)					
高齢者特有の疾病および関連要因についての理解を深め、健康レベルや療養形態に応じた高齢者とその家族に対する看護について学ぶ。また、高齢者が人生の最終段階(エンドオブライフ)としての日々をその人らしく営むことができるための支援やQOLと尊厳を守るためのケアおよび倫理的課題について考える力を養う。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 高齢者に特徴的な健康問題と病態について理解できる			1. 生命の価値・人間の尊厳, ◎3. 看護実践知識, 8. 看護実践技術 9. 科学的根拠に基づく看護		
2. 検査・治療(手術含む)を受ける高齢者の看護について理解できる					
3. 高齢者のアセスメント・総合機能評価(CGA)について理解できる					
4. 疾病を持つ高齢者とその家族の看護について考え表現できる					
5. 高齢者看護における倫理的課題について考え表現できる					
6. 高齢者のエンドオブライフケアとその家族の看護について考え表現できる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※ すべて、対面授業、状況次第では、オンライン(Teams)で実施					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学修課題)	取組時間
1	ガイダンス・高齢者の看護目標他	講義<面接>	中村	テキスト①第3章,BC ワークブック	1時間
2	認知症の病態・診断・症状など	講義<面接>	中村	ワークブックの課題,	2時間
3	認知症高齢者への薬物療法・非薬物療法ほか	講義<面接>	中村	テキスト①第6章,C	2時間
4	事例:ユマニチュード・パーソンセンタードケアの視点等	グループワーク <面接>	中村	テキスト②第4章,A テキスト③第2編,第1部	2時間
5	認知症のある高齢者への施設でのケア/急性期病院でのケア	講話<面接>	中村		2時間
6	認知症のある高齢者とその家族へのサポートシステム・施策	講義<面接>	中村		2時間
7	パーキンソン病/パーキンソン症候群の病態、症状、治療	講義<面接>	中村	ワークブックの課題,	2時間
8	パーキンソン病/パーキンソン症候群がある高齢者の看護	講義<面接>	中村	テキスト①第6章,B,②第4章B	2時間
9	高齢者のアセスメント・総合機能評価(CGA)	講義<面接>	綱脇	テキスト①第4章,A,B,②第3章,F,ワ	1時間
10	総合機能評価の実際:精神・認知/身体機能評価	演習<面接>	綱脇	ークブックの課題,「健康長寿診療ハンドブック」	1時間
11	検査・治療を受ける高齢者の看護	講義<面接>	綱脇	ワークブックの課題	2時間
12	検査・治療(薬物/手術療法他)を受ける高齢者の看護	グループワーク <面接>	綱脇	テキスト①第7章,③第2編,第1部	2時間
13	高齢者に特徴的な感染症と看護	講義<面接>	綱脇	ワークブックの課題,テキスト①第7章,②	2時間
14	高齢者に多い感染症と看護	グループワーク <面接>	綱脇	第5章	2時間
15	高齢者に特徴的な感染症と看護	講義<面接>	綱脇		2時間
16	COPDの病態、症状、治療。COPDをもつ高齢者の看護	講義<面接>	綱脇	テキスト①第6章B,②第4章D	2時間
17	脳血管疾患の病態・治療・看護の特徴など	講義<面接>	中村	ワークブックの課題	2時間
18	脳血管疾患を持つ高齢者の看護:事例のアセスメント	グループワーク <面接>	中村	テキスト①第6章,B テキスト②第4章,B,第6章,B	2時間
19	事例について関連図作成~看護計画立案	グループワーク <面接>	中村	テキスト③第2編,第1部	2時間
20	脳血管疾患疾患を持つ高齢者の看護:まとめ	講義<面接>	中村		2時間
21	高齢者のエンドオブライフの特徴と看護師の役割	講義<面接>	中村	ワークブックの課題	2時間
22	高齢者やその家族の意思決定支援について(事例検討)	グループワーク <面接>	中村	テキスト①第8章 テキスト②終章	2時間
23	高齢者のエンドオブライフケアとその家族の看護	講義<面接>	中村		1時間
評価方法・基準	ワークブック課題:40%,試験:50%,授業への参加姿勢・演習態度:10%(評価者:中村・綱脇) 授業への出席状況、理解度の確認などは、毎回、Formsで行います。途中でルーブリック自己評価をして頂きます。				
課題に対するフィードバック	ワークブックは採点后、返却します。				

<p>教科書</p>	<p>① 北川公子他「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学」医学書院          ② 鳥羽研二他「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論」医学書院          ③ 山田律子他「生活機能からみた老年看護過程」第3版 医学書院</p>
<p>参考書・参考文献</p>	<p>・日本老年医学会編集, 改訂版「健康長寿診療ハンドブック」2020. (2011年版 インターネット公開)          ・ユマニチュード入門, 綱脇美和子, イブ・ジネスト, ロゼット・マレスコッティ著, 2014, 医学書院          ・認知症になっても人生は終わらない 認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば, 認知症の私達 著, 2017, (株)harunosora          ・認知症と共に生きる私: 「絶望」を「希望」に変えた20年, クリスティーン・プライデン (著) 馬籠久美子 (訳), 2017, 大月書店</p>
<p>オフィスアワー          学修相談          メッセージ          その他</p>	<p>中村和代 (6号館2階 625研究室、内線0217)、Office365 メール利用も可          オフィスアワー: 登校日の放課後～1時間、事前にメール予約のこと 学修相談は随時受け付けます。          ワークブックを予習・復習に活用し、グループワークへも主体的に参加し学習を深めていきましょう。          *ICTの活用: 参考資料や講義資料は、Teams「2023.老年看護学方法論Ⅱ」フォルダ内に掲示します。          その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です          第22回では、「家族を対象に延命医療に関する意思決定支援演習を体験」に関する研究成果を一部ご紹介します。</p>

開設科目名	老年看護学実習	科目コード	BSNNCP313	開設期	3年後期～4年前期
単位数(履修区分)	4単位(必修)	時間数	180時間	授業区分	実習
責任者	中村和代	担当者	中村和代、綱脇 慎治、他		
授業の概要(授業の目的)					
<p>老年看護学および関連科目で学んだ知識・技術を基盤とし、加齢に伴う心身の変化や疾患および障害のある高齢者を対象に、対象者やその家族にとってのより良い生活(QOL)を支援するための看護について実習を通して学ぶ。さらに、最期までその人らしく生きるための最善の医療・最善のケアについて倫理的観点も含めて探求する姿勢を養う。また、他職種との連携や看護師の役割についても理解を深める。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 加齢に伴う心身の変化について理解し健康障害との関連を説明できる			1.生命の価値・人間の尊厳		
2) 健康障害が高齢者の日常生活動作、生活機能に及ぼす影響について説明できる			2.豊かな人間性の基礎		
3) 高齢者やその家族への倫理的配慮や倫理的課題について考えることができる			3.看護実践知識		
4) 担当患者の看護展開を通して実践的な看護方法を身につける			5.問題解決判断力,		
5) 保健、医療、福祉の各専門職の役割と連携および看護職の役割について説明できる			◎10.ケアリングの実践		
6) 施設利用者(入所および通所)の生活上の課題や支援方法について考察できる			11.多様な価値を尊重する姿勢		
7) 施設入所者の看護およびQOLを維持・向上させるためのケアが実施できる			12.他職種協同リーダーシップ		
8) 高齢者の看護に関心を持ち、問題解決や看護を探求する姿勢を身につける			14.看護学発展への主体的探求姿勢		
9) 実習を通して高齢者看護観を養い表現できる					
10)実習を通しての学修の成果と今後の課題について表現できる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
	老年看護学実習A(90時間)	臨地実習	中村 綱脇 他	実習開始前までに、事前学習する	2時間
	期間:2週間(月～金)			老年看護学概論・方法論Ⅰ・Ⅱの復習	
	場所:ヘルスケアセンター5階または同7階			看護過程の展開に関する取り組み	毎日1時間
	老年看護学実習B(90時間)				
	期間:2週間(月～金)			日々の実習の振り返り・考察	毎日1時間
	場所:介護老人保健施設 聖母の家				
	詳細は、実習ハンドブックを参照する				
成績評価方法・基準	老年看護学実習A/B 評価表に基づく評価 100% (評価者:科目責任者・実習担当者)				
課題に対するフィードバック	随時、対面指導、日々の実習記録へのコメント、およびカンファレンスなどでフィードバックいたします				
教科書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北川公子他「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学」医学書院</li> <li>・鳥羽研二他「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論」医学書院</li> <li>・山田律子他「生活機能からみた老年看護過程」第4版 医学書院</li> <li>・NANDA-1 看護診断定義と分類 医学書院</li> </ul>				
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥宮暁子 ウェルネスの視点に基づく老年看護過程 医歯薬出版 2019.</li> <li>・バーニー・アリゴ,他 回想法アクティビティハンドブック すひか書房 2018.</li> <li>・鈴木みずす 認知症の看護・介護に役立つわかるパーソン・センタード・ケア 池田書店 2017.</li> </ul>				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	<p>オフィスアワー:毎週(月)16:30-17:30, 学習相談は随時受け付けます。</p> <p>中村 和代(6号館2階 625研究室、内線217), Office365のメールの利用も可</p> <p>*ICTの活用:参考資料はTeams「2023 老年看護学実習」ファイル内にアップロードしています。</p> <p>老年看護学概論ワークシート、老年看護学方法論Ⅰ・Ⅱで使用したワークブックをご活用ください。</p> <p>その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です。</p>				

開設科目名	エンドオブライフケア	科目コード	BSNNCP314	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	井手 信	担当者	井手信、竹熊千晶、高木慶子、大山悟		
授業の概要(授業の目的)					
<p>終末期にある患者の身体的、心理社会的、精神的、スピリチュアルな苦痛について理解し、患者への全人的ケアの必要性を理解する。その上で各患者の価値観や生き方を尊重したケアについて学修するとともに、家族ケアや遺族ケアについて学修する。さらに緩和ケアに関わる他職種や在宅ホスピスを提供する機関との連携を理解し、個人を尊重した人生を送るためのケアの実践について学修する。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) エンドオブライフにある人の身体的変化を説明できる。			1. 生命の価値・人間の尊厳		
2) 疼痛のアセスメント及びコントロールの方法について理解し、疼痛緩和のトータルケアを説明できる。			2. 豊かな人間性		
3) 多様な疾患をもつ人への緩和ケアについて説明できる。			4. 論理的・科学的・問題発見力		
4) エンドオブライフにある人の尊厳を尊重した心理的・霊的/司牧的ケアについて説明できる。			5. 問題解決判断力		
5) エンドオブライフに関連する臨床倫理について説明できる。			8. 看護実践の基本的技術		
6) 多様な場での看護としての在宅ホスピスケアと多職種連携について説明できる。			10. ケアリングの実践		
7) 死の受容プロセスに応じた家族の精神的ケアと、遺族ケアについて説明できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	終末期患者の尊厳と全人的ケア	講義 <面接>	井手	教科書① 第1章を読んでおく	3時間
2	がん患者の身体症状への緩和ケア、疼痛コントロール他	講義 <面接>	井手	教科書① 第2章を読んでおく	4時間
3	多様な疾患を持つ人への緩和ケアの実践	講義 <面接>	井手	教科書① 第11章を読んでおく	4時間
4	ホームホスピスでの看護の実践、看取りのケア	講義 <面接>	竹熊	教科書① 第8, 9章を読んでおく	3時間
5	ホームホスピスでの地域連携と多職種連携	講義 <面接>	竹熊	教科書① 第11章を読んでおく	4時間
6	終末期患者へのケア 悲嘆のプロセスと希望へのステップ	講義 <面接>	高木	教科書① 第3, 4, 5, 6, 9章を読んでおく 教科書②を読んでおく	3時間
7	家族ケアとグリーフケア	講義 <面接>	高木	教科書① 第3, 4, 5, 6, 9章を読んでおく 教科書②を読んでおく	4時間
8	終末期患者への心理的・霊的・司牧的ケア	講義 <面接>	大山	教科書① 第3, 4, 5章を読んでおく 教科書②を読んでおく	4時間
成績評価方法・基準	① 授業外レポート80% ② 授業内レポート等20% 合計100点 (井手 信)				
課題に対するフィードバック	上記課題については、講義中にフィードバックを行います				
教科書	① ナーシンググラフィカ 成人看護学⑥ 緩和ケア MCメディカ出版 ② 日本カトリック司教団 いのちへのまなざし(増補新版) カトリック中央協議会				
参考書・参考文献	エリザベス・ジョンストン・テイラー スピリチュアルケア 医学書院 梅田恵・的場典子 緩和ケア 南江堂 2018				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	井手 信 オフィスアワー: 水曜日 16:30-17:30 メッセージ: 多様な場におけるエンドオブライフケアについて考えてみましょう。 メッセージ: この科目は主に教職にあり、またエンドオブライフケアの実践家でもある外部講師の方々が教授する科目です。これから皆さんは臨床の現場では多様なクリティカル領域あるいは超高齢社会を反映した終末期にある方々に遭遇しますので、しっかり学んでください。				

開設科目名	在宅看護学方法論	科目コード	BSNANS301	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	30時間	授業区分	講義・演習
責任者	橋口ちどり	担当者	橋口ちどり、渋江暁春、本田歩美		
授業の概要(授業の目的)					
講義や討議を通して、退院支援や社会資源の活用と在宅における支援のあり方を探索的に学修し、ケアマネジメントや継続看護の視点を養う。また、他職種への理解を深め、在宅ケアにおけるチームアプローチと多職種連携を学ぶ。さらに地域包括ケアシステムの一部としての在宅ケアシステムにおける看護師の役割を考察する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
①事例を通じて退院支援について考察できる。			◎4 論理的・科学的問題発見力 ◎5 問題解決判断力 ◎3 看護実践知識		
②退院支援計画立案を通して、社会資源について文献等を用いて調べることができる。					
③ROI適応看護モデルを用いて、訪問看護場面におけるアセスメントができる。					
④グループワークに参加し、在宅チームアプローチにおける看護師の役割について考察できる。					
⑤地域包括ケアシステムにおける看護職の役割について考察し、自分の考えを記述できる。					
⑥在宅看護学実習に向けた準備ができる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※講義、グループワーク					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	ガイダンス	講義「対面」	橋口	在宅看護学概論を復習しておく	1時間
2	退院支援計画について・事例紹介	講義「対面」	橋口	在宅看護学概論を復習しておく	1時間
3	退院支援計画立案について 病態のアセスメント	講義・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	提示された事例の病態の課題について事前学習を行う	1時間
4	退院支援計画立案 生活・家族のアセスメント	講義・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	提示された事例の生活・家族の課題について事前学習を行う	1時間
5	退院支援計画立案 制度と社会資源	講義・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	提示された事例について活用できる制度と社会資源について事前学習を行う	1時間
6	退院支援計画発表とディスカッション	発表・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	他者からのコメントを踏まえた成果物の修正	1時間
7	在宅看護学におけるROI適応看護モデル	講義	橋口	ROI適応看護モデルを復習しておく	1時間
8	訪問看護計画立案(アセスメント)	講義・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	提示された事例を四様式でアセスメントする	1時間
9	訪問看護計画立案(看護診断・介入 計画)	講義・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	成果発表の準備	1時間
10	訪問看護計画発表とディスカッション	発表・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	他者からのコメントを踏まえた成果物の修正	1時間
11	他職種理解と多職種連携について	講義「対面」	渋江	教科書 P104～109 を読んでおく	1時間
12	多職種連携のグループワーク	討議「対面」	橋口・渋江・本田	提示された事例の多職種連携について事前学習をする	1時間
13	多職種連携についての発表	発表・討議 「対面」	橋口・渋江・本田	他者からのコメントを踏まえた成果物の修正	1時間
14	訪問看護の実際	講義「対面」	橋口	課題レポートの作成	1時間
15	家庭訪問時の留意点	講義「対面」	本田	教科書 P410～414 を予習しておく	1時間
成績評価方法・基準	最終レポート、立案した退院支援計画書、訪問看護計画書、課題レポート、学修態度(各20%)で評価します。レポートは提示された課題にそって作成してwebclassで提出してください。(評価者:橋口ちどり)				
課題に対するフィードバック	講義やGW中の疑問や質問に対して、その都度コメントを行います。				
教科書	・秋山正子他:系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 第5版 医学書院 2021 ・厚生統計協会:国民衛生の動向 2020/2021				
参考書・参考文献	・ROI適応看護モデル第2版医学書院				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	橋口ちどり オフィスアワー(火)16:00～17:00 7号館744室(内線744) 本科目では、在宅療養を支える社会資源の知識、能動的な学修態度、社会的な対応能力を以て在宅看護学実習が行える力を養うことを重視します。 レポートの書き方の個別指導を希望する場合は、office365のメールでアポイントをとってください。 hashiguchi@stmaryacjp.onmicrosoft.com その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				



開設科目名	在宅看護学実習	科目コード	BSNANS302	開設期	3年後期、4年前期
単位数（履修区分）	2単位（必修）	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	橋口ちどり	担当者	橋口ちどり、渋江暁春、本田歩美		
授業の概要（授業の目的）					
在宅看護学で学んだ知識・技術を基盤とし、在宅で療養する利用者および家族を対象にロイ適応看護モデルに基づきアセスメントし、看護介入について学ぶ。また、在宅療養を支えるサービス機関と他職種を理解し、看護の視点からケアマネジメント機能を考察する。さらに、入院中からの継続看護と在宅ケアシステムについて考察する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー（学位授与の方針）との関連		
1.事例をとらえて病態や障がい、生活の視点からアセスメントすることができる。			◎8 看護実践技術 ◎10 ケアリングの実践 11 多様な価値を尊重する姿勢 12 他職種協調		
2.利用者の権利保障について考える事ができる					
3.家族も含めた支援のありかたを考えることができる。					
4.看護の視点からケアマネジメント機能を考えることができる。					
5.在宅ケアを支える他職種を理解し、チームアプローチと看護職の役割を考えることができる。					
6.入院中からの継続看護や在宅ケアシステムの必要性について考えることができる。					
7.訪問看護師の在宅ケアにおける役割と機能について述べる事ができる					
授業計画（授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等）					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	オリエンテーション（学内）情報収集と実習準備	実習	橋口・渋江・本田	提示された課題を学習し、訪問看護制度について、オリエンテーション時に口頭試問を受ける	4時間
2	訪問看護ステーション（1日目）	実習	橋口・渋江・本田	事前に提示された在宅医療や対象者の理解を予習しておく	2時間
3	訪問看護ステーション（2日目）	実習	橋口・渋江・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	2時間
4	訪問看護ステーション（3日目）	実習	橋口・渋江・本田	事例を通して、看護アセスメントを考える	2時間
5	訪問看護ステーション（4日目）	実習	橋口・渋江・本田	事例を通して、看護介入計画を考える	2時間
6	居宅介護支援事業者（1日目）	実習	橋口・渋江・本田	介護保険サービスを復習しておく	2時間
7	居宅介護支援事業者（2日目）	実習	橋口・渋江・本田	介護保険に関連するや制度を調べる	2時間
8	通所サービス事業者（1日目）	実習	橋口・渋江・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	2時間
9	通所サービス事業者（2日目）	実習	橋口・渋江・本田	事例を通して、病態や制度を調べる	2時間
10	実習のまとめ（学内）	実習	橋口・渋江・本田	実習での学びをパワーポイントにまとめ、発表する	3時間
成績評価方法・基準	評価表に基づく思考・技術および実習態度の評価（個人レポート課題を含む）70% 事前学修と、実習の過程での自己学習、を確認 30%				
課題に対するフィードバック	知識確認テスト実施後に、個人的にフィードバック				
教科書	秋山正子他；系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 第5版 医学書院 2021 厚生統計協会；国民衛生の動向 2020/2021				
参考書・参考文献	ザ・ロイ適応看護モデル 第2版 医学書院 在宅看護学概論、在宅看護学方法論で配布した講義資料				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	橋口ちどり オフィスアワー（火）16：00～17：00 7号館744室（内線744） hashiguchi@stmariacjp.onmicrosoft.com 在宅看護学概論・在宅看護学方法論で学んだことを、実習を通して理解をつなげてください。 講義で学習した内容、指示された課題の自己学習を行い、理解ができているかをオリエンテーション時に口頭試問します。事前学修をしていない者は実習準備ができていないとみなし、実習の履修はできません。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	健康危機管理論	科目コード	BSNANS303	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	渋江暁春	担当者	渋江暁春、眞崎直子、本田歩美		
授業の概要(授業の目的)					
食中毒、感染症、医薬品ならびに大震災や大量殺傷テロ事件などによって生じる地域住民の生命、健康の安全を脅かす事態に対して、保健所、市町村における公衆衛生看護の役割と、健康危機管理業務の一連の流れを学ぶ。また、職域・学校・病院との連携の必要性と連携体制づくりを学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 健康危機管理の理念と目的、制度とシステムが説明できる。			◎3 看護実践知識 ◎5 問題解決判断力 8 看護実践技術 ◎13 地域国際社会への貢献		
2. 感染症の動向や感染症に対する地域保健活動を理解できる。					
3. 児童・高齢者虐待に係わる現状と保健活動が理解できる。					
4. 母子を対象とした福祉施設とその特性や関係機関との連携について理解できる。					
4. 災害における定義や保健活動が説明でき、今後の課題について理解できる。					
5. 保健所における健康危機管理(特に放射線災害)における役割について理解できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	健康危機管理の定義と現状	講義 <面接>	渋江	教科書:健康危機管理を読んでおくこと。	4時間
2	健康危機管理システムと保健所の役割	講義 <面接>	渋江	健康危機管理と保健所の役割等に係わる文献を読んでおくこと	4時間
3	感染症の動向及び調査 積極的疫学調査	講義 <面接>	渋江	講義終了時に指示する。	4時間
4	感染症に対する地域保健活動の実際	講義 <面接>	渋江	講義終了時に指示する。	4時間
5	児童虐待に係わる現状と保健活動 母子を対象とした福祉施設との連携	講義 <面接>	本田	児童虐待、母子を対象とした福祉施設に係わる文献を読んでおくこと	4時間
6	高齢者虐待に係わる現状と保健活動	講義 <面接>	本田	高齢者虐待に係わる文献を読んでおくこと	4時間
7	災害の定義及び災害保健活動	講義 <面接>	ゲスト	災害復旧や復興等に係わる文献を読んでおくこと	4時間
8	災害復旧・復興期の保健活動と今後の課題 被災状況や放射線災害が及ぼす健康影響について	講義 <面接>	眞崎	講義終了時に指示する。	4時間
成績評価方法・基準	定期試験(レポート形式)80%(渋江) 課題レポート 20%(担当者全員)				
課題に対するフィードバック	フィードバック:webclass上で提出してもらい、課題にはコメントを付けて返却する。				
教科書	・公衆衛生看護学jP:インターメディカル ・国民衛生の動向:厚生統計協会				
参考書・参考文献					
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	office365のメールでアポイントを取って下さい。質問はメールでも受け付けます。 渋江暁春 オフィスアワー:月曜日12:10~13:10、その他在室時 shibue@stmaryacjp.onmicrosoft.com その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	個人・家族援助論 I	科目コード	BSNANS304	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	渋江暁春	担当者	渋江暁春 眞崎直子 本田歩美		
授業の概要(授業の目的)					
<p>家族の機能や家族看護の理論について理解し、対象の援助ニーズに応じた家族保健指導および家庭訪問技術を学ぶ。さらに、家庭訪問・健康相談から保健師活動とケアシステム構築について学ぶ。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 保健指導の概念と理論を理解する			◎ 3 看護実践知識		
2. 家族の概念及び理論について理解する。			4 論理的・科学的問題発見力		
3. 家庭訪問の意義および一連の展開方法及び技術について理解する。			◎ 5 問題解決判断力		
4. 健康相談や健康診査における保健指導について理解する			◎ 8 看護実践技術		
5. 家庭訪問・健康相談からのケアシステムの構築について理解する。			9 科学的根拠に基づく看護		
			12 他職種協調、リーダーシップ		
			13 地域国際社会への貢献		
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者		取組時間
1	保健指導と理論について 保健指導の目的・対象・特徴・指導方法 保健行動に関する理論(健康信念モデル・行動変容ステージモデル・社会的学習理論)	講義 <面接>	渋江	教科書保健指導と理論について予習・復習	4時間
2	家庭訪問の目的・対象・技術・法的根拠・プロセス	講義 <面接>	渋江	教科書家庭訪問(目的・対象)について予習・復習	4時間
3	家族看護と理論について	講義 <面接>	本田	教科書家族看護について予習・復習	4時間
4	家庭訪問の実際について	講義 <面接>	本田	教科書家庭訪問について予習・復習	4時間
5	地域包括ケアシステムの構築 理念・目的・構築方法・システムの評価と改善	講義 <面接>	渋江	教科書ケアシステムについて予習・復習	4時間
6	健康相談	講義 <面接>	眞崎	教科書健康相談について予習・復習	4時間
7	健康診査	講義 <面接>	眞崎	教科書健康診査について予習・復習	4時間
8	家庭訪問におけるコミュニケーション技術 (情報の収集と整理・信頼関係の構築)	講義 演習 <面接>	渋江 眞崎 本田	教科書コミュニケーション技術について予習・復習	4時間
成績評価方法・基準	定期試験(レポート形式)60%(渋江)・演習課題結果 40%(担当者全員)				
課題に対するフィードバック	演習時にフィードバック				
教科書	・荒賀直子他:公衆衛生看護学, JP インターメディカル 2020				
参考書・参考文献	・村嶋幸代編集『最新保健学講座第2巻公衆衛生看護支援技術』メチカルフレンド社 ・鈴木和子他『家族看護学 理論と実践』日本看護協会出版会 2019 第5版				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	渋江暁春 オフィスアワー:月曜日 12:10~13:10、その他在室時 <a href="mailto:shibue@stmaryacjp.onmicrosoft.com">shibue@stmaryacjp.onmicrosoft.com</a> 自分の身近な家族の関わりを捉え、地域社会の中での家族の現象について観察してみましょう。プチ演習を通して体験しますので、積極的に取り組んでください。  その他:この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	産業保健	科目コード	BSNANS305	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	眞崎直子	担当者	眞崎直子、富松敦之、田中貴子		
授業の概要(授業の目的)					
成人の健康支援であるセルフケア能力の向上を目的とし、労働者の健康保持増進を基軸に産業看護の理念と活動の基本的な知識と方法を学ぶ。また、働く人々の健康ニーズや健康問題を理解し、組織的な健康支援の方法について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 産業保健の定義、目的を捉え、産業看護の意義、役割について理解することができる。			◎ 3 看護実践知識 ◎ 4 論理的・科学的問題発見力 ◎ 5 問題解決判断力		
2) わが国の産業保健の現状を把握し、産業保健の制度やシステムについて理解することができる					
3) 労働者を取りまく環境と健康問題の特性を把握し、予防および援助方法を理解することができる					
4) 産業看護活動の展開について理解し、産業看護活動の将来的な展望を考察することができる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	産業保健の理念と産業看護の目的、歴史的経緯	講義<対面>	眞崎	公衆衛生看護学 Jp のテキスト「産業保健の概念」を読んでおく	4時間
2	産業保健の制度とシステム (労働安全衛生関係法規・制度、組織人材など)	講義<対面>	田中	労働衛生のしおりを読んでおく 授業内容の復習	4時間
3	産業看護活動の実際(健康診断と事後指導、過重労働対策、メンタルヘルス対策など)	講義<対面>	田中	公衆衛生看護学 Jp のテキスト「産業保健」を読んでおく 授業内容の復習	4時間
4	産業看護活動の実際と課題	講義<対面>	ゲストスピーカー	授業内容の復習	4時間
5	産業医の役割と活動	講義<対面>	富松	授業内容の復習	4時間
6	健康診断と事後措置	講義<対面>	富松	授業内容の復習	4時間
7	労働者の職業性疾病と疾病管理、予防対策	講義<対面>	富松	授業内容の復習	4時間
8	労働者のメンタルヘルスと健康づくり	講義<対面>	富松	授業内容の復習	4時間
成績評価方法・基準	定期試験：50%（富松）、50%（眞崎）				
課題に対するフィードバック	フィードバック：出題意図を説明する。				
教科書	・公衆衛生看護学 J P：インターメディカル・労働衛生のしおり：中央労働災害防止協会・厚生統計協会『国民衛生の動向』				
参考書・参考文献	・公衆衛生看護学演習・実習：クオリティケア				
アドバイザー 学習相談 メッセージ その他	眞崎直子（7号館2階722研究室）火曜日12：10～13：10、その他在室時 masaki@stmaryacjp.onmicrosoft.com 富松敦之（非常勤）：授業終了後、教室で質問を受け付けます。 田中貴子（6号館3階L632研究室）オフィスアワー木曜日12：10～13：10 保健師免許取得後、申請により衛生管理者1種免許状が得られますので、産業保健、産業看護基礎について学習しましょう。 質問もメールで受け付けます。 * ICT の活用：演習後は WebClass で理解度の確認テストを受けることができます。解説を確認し、復習に活用してください。 その他：この科目は保健師や医師として実務経験を有する教員が産業保健について教授する科目です				

開設科目名	学校保健	科目コード	BSNANS306	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	眞崎直子				
担当者	眞崎直子 青木一枝 田中貴子				
授業の概要(授業の目的)					
<p>学校教育における現状と課題について理解し、学校保健(安全)の理念と保健(安全)活動に必要な知識、方法について学ぶ。</p> <p>更に、今日の「社会に開かれた教育課程」の下で学ぶ子供たちの健康教育(学校保健、学校安全、学校給食の3領域)は各種法規に則った学校保健制度や組織活動・組織体制で成立していることの実態を学校保健の領域・内容を通して学ぶ。中でも保健教育内容の保健学習が関連教科に用語の変更がなされていることにも注目させる。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1) 学校教育においては、新学習指導要領を踏まえ、学校保健(安全)の意義、目的、構造、法規との関連を理解できる。			◎3 看護実践知識		
2) 各種通知文等を通して「現代的健康課題解決を抱える子供たちへの支援」には養護教諭の役割が一層期待されていることを理解できる。			◎4 論理的・科学的問題発見力		
3) いじめ・虐待等の子供たちの問題解決には、家庭、地域の医療機関や関係機関との連携が必須であることが理解できる。(「チームとしての学校」として外部の専門家との連携が重要)			◎5 問題解決判断力		
4) 具体的な資料等によって、ライフサイクルの中でも学校保健の重要性(がん教育等)に興味関心を持ち、生涯保健への更なる展望を図ることができる。			8 看護実践技術		
			9 科学的根拠に基づく看護		
			1 2 他職種協調リーダーシップ		
			1 3 地域国際社会への貢献		
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	学校教育と学校保健(安全)の関連(学習指導要領、学校保健の意義と構造、)学校保健の歴史と養護教諭	講義<対面>	青木	あなたが抱えている養護教諭像について発表できるようにしておく	4時間
2	・学校経営と保健室経営、保健室経営の構造(作成手順等、自己、自己評価、保健室登校) ・学校環境衛生の実態(目的と法的根拠) ・学校保健経営と人権(インクルーシブ教育)	講義<対面>	青木	保健室登校とは、何か。これまでの小中の学校生活での経験を発表できるようにしておく。	4時間
3	・ヘルスプロモーションの概念と歴史、国民健康づくり運動 ・学校保健安全の組織活動(学校保健委員会) ・食育と学校給食(食育基本法、学校給食法等)	講義<対面>	青木	朝食の必要性について発表できるようにしておく	4時間
4	子どもの発育発達と学校保健、子どもの発育発達の今日的課題、学校保健活動と教職員の役割(健康観察と健康診断)メンタルヘルス、定期健康診断の変更点その他	講義<対面>	青木	定期健康診断に、運動器の検診が導入されたのはなぜか?調べておく。	4時間
5	学校保健活動と教職員の役割(健康相談、保健教育)いじめ問題、虐待、飲酒、喫煙、薬物乱用問題、自殺、不登校	講義<対面>	青木	薬物乱用問題等に関する記事等を発表できるようにしておく。	4時間
6	感染症(学校感染症、新興、再興感染症)予防接種法等慢性疾患の管理(学校生活管理指導表)食物アレルギー対策、特別支援教育(LD,ADHD,自閉症スペクトラム)医療的ケア	講義<対面>	青木	・通級とは、何か調べておく。 ・「医師法第17条」とは何か調べておく。	4時間
7	学校安全と学校の危機管理、法的根拠(危機管理マニュアル)災害後に現れる心身症状(PTSD)学校における救急処置	講義<対面>	青木	「アノバーサリ-反応とは何か」答えることができる。ボランティアの経験はあるか。	4時間
8	学校保健における健康教育食育、感染症予防、性感染症予防等)	演習<対面>	眞崎 田中	健康教育の必要性について述べるができるように考えをまとめておく。	4時間
成績評価方法・基準	筆記試験90%(青木)授業内レポート10%(眞崎)				
課題に対するフィードバック	・課題の出題意図の説明(国家試験に出るような学校保健の内容)を講義中に行う。 ・講義最終日に講義の総評や今後の学習アドバイスを行う。				
教科書	自作のPPを使用するためテキストは使用しない。(青木)、公衆衛生看護学。JP:インターメディカル、国民衛生動向(眞崎)				
参考書・参考文献	特になし				
アドバイザー 学習相談 メッセージ その他	<p>眞崎直子(7号館2階722研究室) 火曜日12:10~13:10、その他在室時</p> <p>青木一枝(非常勤) 授業終了後、教室で質問を受け付けます</p> <p>できるだけ、新しい統計資料や新聞記事等で自作のPPを作成します。日頃より、学校保健に関するニュースや記事に注目し、興味関心をもって授業に臨んで欲しいと思います。</p> <p>*ICTの活用:演習後はWebClassで理解度の確認テストを受けることができます。解説を確認し、復習に活用してください。</p> <p>その他:この科目は養護教諭として実務経験を有する教員が学校保健について教授する科目です</p>				

開設科目名	国際看護論Ⅱ	科目コード	BSNANS307	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(自由)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要(授業の目的)					
日本国内外の国際保健医療問題に直面する人々への看護を考え、特に開発途上国における健康問題と保健医療の状況を学修し、実施可能な看護活動を考えることを目指す。加えて、先進諸国における保健医療問題を概観する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1、世界の健康問題と保健医療の状況を説明できる				◎ 4.論理的・科学的問題発見力、 5.問題解決判断力、 ◎ 11.多様な価値を尊重する姿勢、 12.他職種協調リーダーシップ、 ◎ 13.地域国際社会への貢献、	
2、世界における富の不均衡な配分、また一国の中でも大きな格差があることを理解することができる					
3、経済の不均衡や不十分な教育が人々の健康に影響を及ぼすことを理解することができる					
4、世界の国々が健康状況改善のために取り組んでいる活動を説明できる					
5、人間の尊厳をふまえながら、場所・時・実現可能性を考慮した看護を考えることができる					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	世界の国々にみられる富の不均衡な配分と健康問題	講義 <対面>	秦野	国際看護論Ⅰを復習しておく	予習 1時間、 復習 1時間
2	国のシステムや制度が人々の健康に与える影響	講義 <対面>	秦野	日本の国民皆保険制度を復習しておく	予習 3時間、 復習 1時間
3	開発途上国における母子保健、その現状と課題	講義 <対面>	秦野	日本の母子保健の状況(制度、妊産婦死亡率、乳幼児死亡率、など)を調べておく。国際看護論で学修した世界の母子保健の現状を復習する	予習 3時間、 復習 1時間
4	感染症と看護	講義 <対面>	秦野	結核、エイズ、マラリア、それぞれがどういう疾患であるか復習しておく	予習 3時間、 復習 1時間
5	災害や紛争などが人々の健康に及ぼす問題を考える	講義 <対面>	秦野	現在発生している紛争地域の人々の健康状況を、入手できる情報から調べておく。	予習 3時間、 復習 1時間
6	難民や国内避難民になるとはどうか、考える	講義 <対面>	秦野	世界の難民、国内避難民など、移動を余儀なくされた人々の数、状況を、UNHCRをはじめとする関係機関で調べておく	予習 3時間、 復習 1時間
7	持続可能な開発目標と看護が貢献できること	講義 <対面>	秦野	持続可能な開発目標の健康に関する目標、それらのターゲットにはどのようなものがあるのか調べておく	予習 3時間、 復習 1時間
8	学生による発表会(内容は初回に提示)	講義 <対面>	秦野	プレゼンテーションの準備	予習 3時間、 復習 1時間
成績評価方法・基準	第8回のプレゼンテーション 50% 事前学習・期末課題(レポート作成) 50%(評価者 秦野)				
課題に対するフィードバック	毎回の講義のあと forms を活用し復習する				
教科書	特になし				
参考書・参考文献	田村やよひ編：新体系 看護学全書 看護の統合と実践③ 国際看護学 メジカルフレンド社 2022				
オフィス 学習相談 メッセージ その他	秦野環 研究室 2号館1階、214研究室 火曜日、12時10分～13時10分、 その他は事前にメールで連絡ください (office 365) その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 授業第5、6回においては、「緊急流入が難民定住地の長期滞在女性難民に及ぼした影響 ウガンダ難民定住地での調査報告、その1」の結果を一部参照しながら授業を行います				

開設科目名	フィールドスタディI (フィリピン)	科目コード	BSNANS308	開設期	3年または4年前期
単位数 (履修区分)	2単位 (自由)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要 (授業の目的)					
人種、宗教、文化、生活集団など普段の自身の生活とは異なる場に身を置いて、人間的価値、信仰、愛、能力を相互に分ち合うことなどを通して、『人間の尊厳』や『いのちに奉仕する意味』を学ぶ。同時に今後看護学の学びを深めるにあたり、常に世界の人々の健康を意識できるきっかけづくりを行う					
学修の到達目標			ディプロマポリシー (学位授与の方針) との関連		
1、キリシタンの歴史を通じ、日本とフィリピンの交わりを説明できる			◎ 6. コミュニケーションスキル		
2、フィリピンにおける保健医療の現状を理解することができる			9. 科学的根拠に基づき看護		
3、ボランティア活動を通して、協力すること、協同することを学修する			10. ケアリングの実践		
4、さまざまな状況、特に厳しい経済状況の中で懸命に生きる人々との出会いを通して、「生きる」とはどういうことなのか、「幸福とは何か」を仲間と考え、考えを共有できる。			11. 多様な価値を尊重する姿勢、		
5、プライマリヘルスケアやヘルスプロモーションの意義を、社会の公平性・公正性という視点から考えることができる			◎ 12. 他職種協調リーダーシップ		
			◎ 14. 看護学発展への主体的探求姿勢		
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習 (学習課題)	取組時間
1	1, 日本とフィリピンのかかわりを学ぶ (事前学習)	講義 <対面>	秦野	フィリピンについて、政治、経済、社会、文化、保健医療状況などを調べる	
2	2, WPRO ( WHO, Western Pacific Regional Office) の活動内容を学ぶ	講義 <対面>	(WPRO) 秦野	WHO, WPRO についてインターネットを活用し、調べる (事前学習として)	
3	3, フィリピンのキリスト教について				
	3-1, マニラ市内観光 (St. Augustine Church, Manila Metropolitan Cathedral などを見学)	見学 <対面>	秦野	フィリピンの歴史を調べておく	
	3-2, マザーテレサの家でのボランティア活動 (ボランティアとの協同、日本人シスターのお話)	実習 <対面>	秦野	マザーテレサの家について調べておく	
4	4, カッサ修道女会での活動				
	4-1, カッサ修道女会 (プリハン) でのボランティア活動	実習 <対面>	秦野	小児看護学を復習しておく	
	4-2, プリハン住民の健康問題や保健医療の状況を学ぶ (州立病院、地域におけるヘルスセンター見学、プリハン地区における結核問題、プリハンの家庭訪問、小学校訪問、等)	見学実習 <対面>	秦野	フィリピンの保健医療問題を調べておく	
	4-3, プリハンの子供たちに健康教育を実施する	実習 <対面>	秦野	健康教育の準備とリハーサルを行う	
	4-4, カッサ修道女会 (トンド、マニラ) で妊婦検診の見学実習	実習 <対面>	秦野	妊婦検診の手順を教科書、視聴覚教材を用いて事前学修する	
5	5, カッサカレッジでの実習				
	5-1, サンバプロ州立病院での見学実習 (主に産科病棟)	実習 <対面>	秦野	妊娠、出産、産褥に関し視聴覚教材を用いて事前学修しておく 母乳について調べる	
	5-2, 教会附設 高齢者施設でのボランティア活動	実習 <対面>	秦野	日本の高齢者施設における活動を事前学修する	
6	6, 経験と学びを大学祭と翌年の新年度オリエンテーションなどで報告する (発表会を開催する)	発表 <対面>	秦野		
成績評価方法・基準	事前学習 20% 実習中の積極的な参加 (心身の健康管理を含む) と帰国後のレポート作成 60% 報告会 20% (評価者 秦野)				
課題に対するフィードバック	事前学習は実習前に全員で共有する。実習中は、可能な限り毎日カンファレンスを開催し、学びの共有を行い、質問に対応する。				
教科書	特に指定しない。				
参考書・参考文献	2年次の教科書、各国連機関、JICA、外務省、NGO のホームページなどを積極的に活用すること				
ワイアワー 学習相談 メッセージ その他	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12:10~13:10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談: メールでご連絡ください (office 365 メール) 国際看護活動は、私を生き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思います その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	フィールドスタディー II (ラオス・タイ)	科目コード	BNSA405	開設期	3 または 4 年前期
単位数 (履修区分)	2 単位 (自由)	時間数	90 時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要 (授業の目的)					
<p>既修の知識・技術をベースに、実際に異文化の中に身を投じるという体験を通じ、自分なりの国際看護のあり方を考える。</p> <p>* ラオス人民民主共和国は、東南アジアの中でも最も貧困な国のひとつである。そこで生活する人々の保健医療の状況や健康問題について学修し、看護に求められているものと考え、看護大学生として実践できる健康教育を行う。</p> <p>* タイ王国では姉妹校である St. Louis College を訪問し、タイの看護を概観する。加えて世界の中でも HIV 新規感染者の数を劇的に減少させた国での取り組みや、覚せい剤や麻薬常習者への健康改善の取り組みについて学ぶ。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー (学位授与の方針) との関連		
1 事前学習としてラオス人民民主共和国、タイ王国の政治、経済、社会、歴史、文化などを調べ理解できる。			1 全人的ケアの基本、5 看護の基礎、10 将来の課題と看護職の役割、11 異文化理解と国際貢献		
2 両国における現在の健康問題、保健医療の現状を説明できる					
3 異文化におけるコミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫し、会話ができるように準備することができる。					
4 ラオスの農村部において、ISAPH (International Support and Partnership for Health) の活動を見学し、事前学習と合わせて、現地に適した (子供に対する) 健康教育の実施ができる。					
5 タイの首都バンコクにある St. Louis College、スラム地区にある NGO、エイズにかかわる事業などを見学し、タイにおける看護と感染症対策や人々の健康向上のための取り組みを理解することができる。					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	担当者	方法	予習・復習 (学習課題)	取組時間
1	1、事前学習	秦野			
2	1-1、ラオス人民民主共和国、タイ王国の特徴を学ぶ (政治的、社会的、経済的、歴史的、文化的背景など)	秦野	演習	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	2 時間
3	1-2、両国の保健医療状況、健康問題などの指標収集し、現状を把握する	秦野	演習	インターネットを活用し、ラオス、タイについて調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	2 時間
4	1-3、あいさつ程度のラオス語・タイ語を準備する	秦野	演習		2 時間
5	2、フィールドスタディー	秦野	実習		
6	2-1、ラオス、カムアン県タクク市近郊の農村地区において ISAPH の活動を見学する。	秦野	実習	ラオス全般について調べておく	2 時間
7	2-2、日々実習を振り返り、保健医療問題、文化・社会的背景を知り、解決方法を含む助言を考える	秦野	実習		2 時間
8	2-3、カムアン県にある県・郡病院の見学	秦野	実習		2 時間
9	2-4、ピエンチャンにある国立医学教育病院見学	秦野	実習		2 時間
10	2-6、ラオス JICA 事務所、WHO ラオス事務所を訪問し、ラオスの保健医療事業活動について学ぶ	秦野	実習		2 時間
11	2-7、タイ St. Louis College、St. Louis hospital、タイ王国公衆衛生・保健省、バンコクのスラム地区の NGO、HIV エイズ関連事業を訪問し、タイにおける看護の実際、感染症対策について学ぶ。	秦野	実習	タイについて調べておく。	2 時間
12	3、事後学習	秦野			
13	3-1、ラオス・タイ両国において学んだことをもとに、報告書を作成し、大学祭と翌年度の新年度オリエンテーションにおいて報告を行う	秦野	自己学習 とプレゼン テーション		
成績評価方法・基準 課題に対するフィードバック	事前学習 20% 実習中の積極的な参加 (心身の健康管理を含む) と帰国後のレポート作成 60% 報告会 20% (評価者 秦野)				
教科書 (番号があるもの) 参考書・参考文献	特に指定しない。国連機関、JICA、NGOs 各大使館のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ	秦野環 オフィスアワー 火曜日 12:10~13:10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。 学習相談: メールでご連絡ください (office 365 メール) * 国際看護活動は、私を生き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思ひます				



開設科目名	フィールドスタディⅡ (韓国)	科目コード	BSNANS405	開設期	3年または4年前期
単位数 (履修区分)	2単位 (自由)	時間数	90時間	授業区分	実習
責任者	秦野環	担当者	秦野環		
授業の概要 (授業の目的)					
<p>既習の知識・技術をベースに、実際に異文化の中に身を投じるという体験を通じ、自分なりの国際看護のあり方を考える。</p> <p>医療施設内 (釜山カトリック大学学生実習施設、ソウル聖マリア病院、他) において、見学実習を行うことで、大韓民国における保健医療の状況や、看護の文化的・歴史的・社会的背景を知る。</p> <p>大韓民国の看護の発展を学び、その特徴を、日本を含む諸外国と比較する。</p> <p>大韓民国の保健医療状況、健康問題、特に最近の社会状況、例えば高齢社会における看護の役割を考え、討論することができる。</p>					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1 事前学習として大韓民国の政治、歴史、文化などを調べ、理解できる			◎ 6. コミュニケーションスキル、		
2 韓国における現在の健康問題、保健医療の現状を理解し、説明できる			9. 科学的根拠に基づく看護		
3 異文化コミュニケーションを成立させるため、言語的・非言語的コミュニケーションを工夫することができる			10. ケアリングの実践、		
4 医療施設内で展開される看護を見学し、現在の韓国における看護についての理解を深める			11. 多様な価値を尊重する姿勢、		
5 花の村への訪問で、大韓民国の現在の保健・福祉分野の特徴、問題、社会的背景を理解できる			◎ 12. 多職種協調リーダーシップ ◎ 14. 看護学発展への主体的探求姿勢		
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	1、事前学習		秦野		
	1-1、大韓民国の政治、経済、社会、文化などについて調べる 1-2、韓国の保健医療問題について調べる 1-3、日本の現状 (保健医療、福祉、健康問題、看護について) 英語でのプレゼンテーションを行う準備をする	演習	秦野	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる 日本の現状 (保健医療、福祉、健康問題、看護について) 英語でのプレゼンテーションを行うことができるように準備する	2時間
2	2、釜山において 2-1、釜山カトリック大学校の学生実習施設における見学実習 (2次医療施設、高齢者施設、など) 2-2 釜山カトリック大学校において、韓国の保健医療の状況、韓国の看護の歴史、などの講義を受ける 2-3、釜山カトリック大学校の学生との交流、文化体験学修	演習	秦野	インターネットを活用し、韓国について調べる。特に健康問題、保健医療について調べる	2時間
3	3、ソウルにおいて 3-1、韓国カトリック大学校看護学部において大韓民国の健康問題、高度実践看護師の状況、WHO コラボレーションセンターの役割についての講義を受ける 3-2、日本の現状 (保健医療、福祉、健康問題、看護について) 英語でプレゼンテーションを行う 3-3、ソウル聖マリア病院内で看護学見学実習を行う。ホスピスと在宅看護部門での実習を含む	実習	秦野	事前学習したことを、再度復習しておく 日本のホスピスと在宅看護 (訪問看護) について学習しておく	
4	4、コットンネ 花の村訪問	実習	秦野	花の村とはどういうところか調べておく	2時間
5	5、事後学習		秦野		
	5-1 報告書を作成する	演習	秦野		
	5-2、大学祭と翌年の新年度オリエンテーションなどで報告会を行う		秦野	事前学習から実習全体を振り返り、経験を共有できるように準備する	4時間
成績評価方法・基準	事前学習 20%、実習中の積極的な参加 (心身の健康管理含む) と帰国後のレポート作成 60%、報告会 20% (評価者 秦野)				
課題に対するフィードバック	事前学習は実習前に全員で共有する。実習中は、可能な限り毎日カンファレンスを開催し、学びの共有を行い、質問に対応する。				
教科書	特に指定しない。国連機関、JICA、NGOs 各大使館のホームページなどを活用し、十分な情報収集を行うこと				
参考書・参考文献	上記に同じ				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	<p>秦野環 オフィスアワー 火曜日 12:10~13:10、そのほかの時間帯はメールでご連絡ください。</p> <p>学習相談: メールでご連絡ください (office 365 メール)</p> <p>* 国際看護活動は、私を生き活きとさせてくれます。皆さんにも体験していただきたいと思います</p> <p>その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です</p>				

開設科目名	看護管理学	科目コード	BSNANS309	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	近末清美	担当者	矢野正子、近末清美他		
授業の概要(授業の目的)					
管理看護の歴史を概観し、看護管理の基礎的知識と組織の中に求められるリーダーシップについて学習する。また、保健医療政策・看護政策に関する意思決定の仕組みや看護活動と医療経済的側面から看護管理のあり方を理解し、看護管理の実際について事例を通じて管理の改善・評価の実際について教授する。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1. 看護管理の歴史や看護活動の変遷を通し、看護職としての使命、役割と責務を理解できる。				11 多様な価値を尊重する姿勢 ◎12 他職種協調、リーダーシップ	
2. 看護マネジメントの意味づけと方法を理解できる。					
3. 病院管理の基本構成と管理を理解できる。					
4. 看護管理の実際を理解できる。組織における看護の機能と看護活動の在り方、看護の質の管理および改善への取組を理解できる。					
5. 保健・医療・福祉における協働および、看護職に求められる役割を理解できる。					
6. 看護職としてのセルフマネジメントの重要性を理解できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔時: Zoomによる同時双方向型(第1・2・3・4・5・8)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	社会の変化と看護職の役割	講義 (対面)	矢野	P16-34 を読んでくる	4時間
2	看護管理の基本(組織、看護サービスの特徴、看護管理のプロセス、専門職とは)	講義 (対面)	近末	P98-121、140-156 を読んでくる 看護提供システム、マネジメントサイクル(PDCA)について調べる	4時間
3	働く人を育て生かすマネジメント	講義 (対面)	近末	p122-136 を読んでくる 看護業務について調べる	3時間
4	病院組織とマネジメント(医療と経済、医療保険制度、診療報酬制度、医療制度改革と医療計画、組織決定、医療の質、経営指標など)	講義 (対面)	(院長) 近末	p188-196 を読んでくる 講義内容から理解した点をテキスト①を用いまとめる	4時間
5	看護の質向上のための取り組み	講義 (対面)	近末	p76-94、160-202 を読んでくる 看護の質について考える	4時間
6 7	看護管理のスキル (リーダーシップ、フォローシップ、デリゲーション) *2コマ連続	講義 演習 (対面) (討議)	近末	p38-71 を読んでくる 自身のリーダーシップやフォローシップについて考える	7時間
8	看護現場に影響を与える制度と法律(医療法・保健師助産師看護師法・看護師等の人材確保の促進に関する法律)	講義 (対面)	近末	p286-316 を読んでくる	4時間
成績評価方法・基準	①授業外レポート 80% ②授業内課題への取組 20% 評価者: 科目責任者				
課題に対するフィードバック	課題へのフィードバックは授業時間内および後日行います。				
教科書	吉田千文他「ナースング・グラフィカ 看護の統合と実践① 看護管理」2023年改訂 第5版 メディカ出版				
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護六法 令和3年版 新日本法規出版</li> <li>・日本の看護のあゆみー歴史をつくるあなたへー(2014) 日本看護協会出版会</li> <li>・最強のリーダーシップ理論集中講義(2013) 小野善生, 日本実業出版社</li> <li>・リーダーシップ入門(2005) 金井壽宏, 日本経済新聞社</li> </ul> ほか授業中配布資料				
オフィスワーカー 学習相談 メッセージ その他	近末清美 7号館3F 734研究室 オフィスアワー 火曜 16:30~17:30 *上記時間帯以外も事前に連絡あれば相談に応じます(officeで事前に連絡をしてください) その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 科目責任者は看護管理者のダイバーシティ・マネジメントに関する研究を行っており、その研究成果の一部を第3回において説明します。				

開設科目名	看護研究 I	科目コード	BSNANS310	開設期	3 年前期
単位数 (履修区分)	1 単位 (必修)	時間数	15 時間	授業区分	講義
責任者	中村和代	担当者	中村和代、 桃井雅子、小浜さつき		
授業の概要 (授業の目的)					
看護研究の役割と意義を知り、文献検索の方法をはじめ具体的な研究のプロセスについて理解する。また、研究者における態度や姿勢、倫理的配慮について理解を深める。社会や人々の幸福 (Well-being) を目指した看護研究への関心・意欲を高める導入とする。					
学修の到達目標				ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連	
1) 看護研究の役割と意義について理解することができる				4. 論理的・科学的・問題発見力 9. 科学的根拠に基づく看護 ◎14. 看護学発展への主体的探求姿勢	
2) 論文のクリティークについて説明できる					
3) 研究のプロセス、研究方法について理解できる					
4) 研究者における態度や姿勢、倫理的配慮について理解できる					
5) 文献検索の方法が説明できる					
6) ROIモデルを用いた文献を読み、理論と実践のつながりを考えることができる					
授業計画 (授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	看護研究の役割と意義、研究のプロセス	講義 <対面>	中村	テキスト 第 1 章、第 2 章を読んでおく	4 時間
2	研究デザイン、研究の進め方	講義 <対面>	中村	テキスト 第 4 章、5 章を読んでおく	4 時間
3	論文のクリティークの意義と方法	講義 <対面>	桃井	テキスト 第 3 章を読んでおく	4 時間
4	論文のクリティークの実際	講義 <対面>	桃井	提示された論文を読みクリティークしておく	4 時間
5	文献検索方法・文献収集の実際	演習 <Teams>	中村 他	テキスト 第 3 章を読み、興味・関心のあるキーワードを考えておく	4 時間
6	質的研究：質的研究の実際、理論と実践の繋がりなど	講義 <対面>	小浜	テキスト 第 4 章、第 6 章を読んでおく	4 時間
7	看護研究における研究者の態度や姿勢、倫理的配慮	講義 <対面>	小浜	テキスト 第 5 章、5 節を読んでおく	4 時間
8	研究成果を公表する意義、論文にまとめる意義	講義 <対面>	中村	テキスト 第 8 章を読んでおく	2 時間
成績評価方法・基準	評価の方法：1) 受講態度・参加姿勢：10% 2) 課題への取り組み：90% (評価者：中村)				
課題に対するフィードバック	講義ごとに Forms に回答頂き、フィードバックの機会とする				
教科書	・早川和生 看護研究の進め方 論文の書き方 第 2 版 医学書院 2020				
参考書・参考文献	前田ひとみ：ナースングラフィカ 基礎看護学④ 看護研究，メディカ出版，2023. 李 節子：看護研究こころえ帳，医歯薬出版（株），2022. 中村好一：基礎から学ぶ楽しい学会発表・論文執筆，医学書院，2013 道又元裕；ケアの根拠 第 2 版 看護の疑問に答える 180 のエビデンス，日本看護協会出版会 桂 敏樹他：かんたん看護研究，南江堂，2012.				
オフィスワー 学修相談 メッセージ その他	オフィスアワー：各教員のオフィスアワーをご参照下さい。 メッセージ：看護研究 II に関連する科目です。実習中に自分が研究したいキーワードを意識して探しましょう。 その他：この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です 第 2 回めは、J-micc Study から横断研究、縦断研究についてご紹介いたします。 第 6 回めは、「熟練看護師の暗黙知」に関する質的研究の研究成果を基に展開します				

設科目名	看護研究Ⅱ	科目コード	BSNANS311	開設期	3年後期-4年通年
単位数(履修区分)	2単位(必修)	時間数	90時間	授業区分	演習
責任者	中村和代	担当者	ゼミ担当教員		

授業の概要(授業の目的)

関心のあるテーマについて目的を明確にし、データを収集する。得られた結果について文献を活用して考察し、結論を導くという一連のプロセスを学修する。社会や人々の幸福(Well-being)を目指した看護研究への関心・意欲を高める導入とし、科学的思考、問題解決について探求していく姿勢を養う。

学修の到達目標

ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連

1) 関心をもった内容を課題として明らかにできる	4. 論理的・科学的問題発見力 5. 問題解決判断力 ◎9. 科学的根拠に基づく看護 ◎14. 看護学発展への主体的探求姿勢
2) 課題を探求する動機や課題の背景について先行研究を活用して記述できる	
3) 研究目的を明確にし、5W1Hを意識して研究計画書を作成できる	
4) 倫理的配慮に留意し、研究計画書に沿ってデータを収集できる	
5) 得られたデータを適切な方法で分析し、図表を活用して結果を表現できる	
6) 結果について文献を活用して考察し科学的・論理的に結論を導くことができる	
7) 研究テーマ、研究目的、結果、結論まで筋が通るように記述できる	

授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等)

回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	ガイダンス	講義	中村	関心のあるテーマについて文献収集しておく	
2	文献収集	ゼミナール	ゼミ担当教員	研究のすすめ方は、指導教員の指示による	
3	論文のクリティーク				
4	研究計画書作成				
5	研究実施				
6	結果の分析				
7	論文作成				
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

成績評価方法・基準      ゼミナールへの参加状況・態度 20%, 研究実施、抄録・論文作成 80%, (評価者: 各担当教員)

課題に対するフィードバック      各ゼミナールの中で随時フィードバックいたします

教科書      早川和生: 看護研究の進め方 論文の書き方 第2版, 医学書院, 2020

参考書・参考文献      中村好一: 基礎から学ぶ楽しい学会発表・論文執筆, 医学書院, 2013  
 道又元裕; ケアの根拠 第2版 看護の疑問に答える180のエビデンス, 日本看護協会出版会  
 李 節子: 看護研究こころえ帳, 医歯薬出版(株), 2022.  
 桂 敏樹他: かんたん看護研究, 南江堂, 2012.  
 前田ひとみ: ナーシンググラフィカ 基礎看護学④ 看護研究, メディカ出版, 2023.

オフィスアワー  
 学習相談  
 メッセージ  
 その他

実習中に疑問に思ったこと、エビデンスを探りたいこと等、その都度控えておきましょう。  
 指導教員と連絡を密に取り、計画的に進めましょう。  
 この科目では、倫理審査を受けませんので倫理的配慮については、十分に留意し、指導教員の指示に従ってください。  
 オフィスアワー: 各指導教員のオフィスアワーは、ご確認ください。  
 学修相談は、随時、受付ます。Office365 メール利用も可  
 その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です  
 各ゼミ指導者から、テーマに関連する研究成果をご紹介します。

開設科目名	看護安全管理論	科目コード	BSNANS312	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	近末清美	担当者	近末清美、櫻木りゑ		
授業の概要(授業の目的)					
医療・看護は社会性・公益性が求められる活動であることから、今日のリスクマネジメントの考え方を整理し、医療・看護における危機・安全・質管理の側面より、医療安全管理の考え方・活動の実際・個人のリスクマネジメント・インシデントについて教授する。具体的には①医療事故とは何か②医療事故の種類、内容③医療機関における医療安全体制④個人のリスクマネジメント⑤医療機関の安全対策⑥医療・看護における安全対策⑦医療安全と看護の責任 について事例を通して教授する。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 医療安全の動向と基本的知識を説明できる。			3 看護実践知識 4 論理的・科学的問題発見力 ◎5 問題解決判断力		
2. 看護業務の範囲と責任について説明できる。					
3. 医療安全のための組織的な取組みについて理解できる。					
4. ヒューマンエラーの知識を活かした事故防止対策について説明できる。					
5. インシデントレポート報告・事故報告の意味と必要性について説明できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取組み時間等) ※遠隔授業: Zoomによる同時双方型(第1・2・3・4・5・6)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	医療安全の意味と重要性 看護職の法的規定と医療安全	講義 <対面>	近末	テキストp14-36を読んでおく。 提示された課題に取り組む	4時間
2	医療安全への取組みと医療の質の評価	講義 <対面>	近末	テキストp38-79を読んでおく 提示された課題に取り組む	4時間
3	事故発生のメカニズムとリスクマネジメント	講義 <対面>	近末	テキストp82-122を読み事前課題に取り組む 提示された課題に取り組む	4時間
4	医療機関の安全対策と取組み 医療安全管理者の取組み、医療事故後の対応	講義 <対面>	櫻木	テキストp60-79を読んでおく	3時間
5	看護業務に関連する医療事故と安全対策	講義 <対面>	近末	テキストp140-192を読んでおく 提示された課題に取り組む	3時間
6	医療従事者の安全を脅かすリスクと対策	講義 <対面>	近末	テキストp216-240を読んでおく 提示された課題に取り組む	4時間
7	KYTによる事例分析、リスク感性演習、SBAR	講義 GW	近末	講義や演習内容を整理しておく 提示された課題に取り組む	8時間
8	医療事故後の対応、インシデントレポートの意義 *2コマ連続	<対面> (討議)			
成績評価方法・基準	①授業外レポート60% ②授業内課題への取組40% 評価者: 科目責任者				
課題に対するフィードバック	授業内課題へのフィードバックは授業時間内に行います				
教科書	・松下由美子他: ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践② 医療安全、メディカ出版、2023年改訂第45版				
参考書・参考文献	<ul style="list-style-type: none"> <li>・L. コーン/J. コリンガン/M. ドナルドソン 『人は誰でも間違える』日本評論社 2001</li> <li>・荒井俊行著ほか『看護師の法的責任』日本看護協会出版社会 2011</li> <li>・隈本邦彦著『医療・看護事故の真実と教訓』ライフサポート社 2011</li> <li>・医療安全推進のための標準テキスト 日本看護協会 2013</li> <li>・芳賀繁著『絵でみる 失敗のしくみ』日本能率協会マネージメントセンター2013</li> <li>・河野龍太郎著『医療安全へのヒューマンファクターズアプローチ』日本規格協会 2010</li> </ul>				
ワイアー 学習相談 メッセージ その他	近末清美 7号館3F 734研究室 オフィスアワー 火曜 16:30~17:30 * 上記時間帯以外も事前に連絡あれば相談に応じます (officeで事前に連絡をしてください) その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				

開設科目名	チームケアとナースングリーダーシップ	科目コード	BSNANS313	開設期	3年前期
単位数(履修区分)	1単位(必修)	時間数	15時間	授業区分	講義
責任者	近末清美	担当者	日高艶子、宮林郁子、鶴田明美、近末清美、小浜さつき、石本祥子、他		
授業の概要(授業の目的)					
本科目では、3年後期に開講される臨地実習で体験する保健医療福祉にかかわる多職種で構成されるチームケアとナースングリーダーシップの学修を深めるための基礎的知識について学ぶ。					
学修の到達目標			ディプロマポリシー(学位授与の方針)との関連		
1. 保健医療福祉にかかわる多職種で構成されるチームとチームケアについて説明できる。			12. 他職種協調 リーダーシップ		
2. ナースングリーダーシップについて説明できる。					
授業計画(授業内容・方法・予習復習内容とその取り組み時間等) ※遠隔授業時の方法: Zoomによる同時双方向型(第1・2・3・4・5・6・7・8)					
回	授業内容	方法	担当者	予習・復習(学習課題)	取組時間
1	多職種チームとチームケア	講義 〈対面〉	近末	多職種チームメンバー、多職種チームの構造について調べる。講義終了後に復習を行なう。	2時間
2	ナースングリーダーシップ①	講義 GW 〈対面〉	宮林	看護リーダーの特性とリーダーシップ要件について事前に学習する。講義終了後に復習を行なう。	4時間
3	ナースングリーダーシップ②	講義 GW 〈対面〉	宮林	看護リーダーの特性とリーダーシップ要件について事前に学習する。講義終了後に復習を行なう。	4時間
4	多職種チームとナースングリーダーシップ ①クリティカル領域の提示された課題について各グループで検討する。	講義 GW 〈対面〉	鶴田	クリティカル領域における多職種チームとナースングリーダーシップについて予習し、講義終了後に復習に取り組む。	4時間
5	多職種チームとナースングリーダーシップ ②リハビリテーション領域の提示された課題について各グループで検討する。	講義 GW 〈対面〉	日高	リハビリテーション領域における多職種チームとナースングリーダーシップについて予習し、講義終了後に復習に取り組む。	4時間
6	多職種チームとナースングリーダーシップ ③栄養サポートチーム等の提示された課題について各グループで検討する。	講義 GW 〈対面〉	小浜 石本	栄養サポートチーム、褥瘡対策チームとナースングリーダーシップについて予習し、講義終了後に復習に取り組む。	4時間
7	多職種チームとナースングリーダーシップ ④退院支援チームの提示された課題について各グループで検討する。	講義 GW 〈対面〉	近末	退院支援チームとナースングリーダーシップについて予習し、講義終了後に復習に取り組む。	4時間
8	リーダーシップとデリゲーション まとめ 多職種連携を活かした組織変革事例	講義 GW 〈対面〉	近末	提示された事前学修課題を予習し講義時の知識確認テストに臨む。 自身のリーダーシップスタイルを踏まえ、多職種チームの中での看護職の役割を考える。	4時間
成績評価方法・基準	レポート80%、授業参加度(発言、課題への意欲)20% 評価者: 科目責任者				
課題に対するフィードバック	課題へのフィードバックは授業時間内および後日行います。				
教科書	特になし				
参考書・参考文献	各担当教員が適宜紹介します。				
オフィスアワー 学習相談 メッセージ その他	近末清美研究室(7号館3階、734) オフィスアワー: 水曜16:30~17:30 * 上記時間帯以外も事前に連絡あれば相談に応じます(officeで事前に連絡をしてください)  その他: この科目は看護職として実務経験を有する教員が看護について教授する科目です				